

平成26年度  
市民自治に関するアンケート調査  
報告書

平成26年10月

札幌市 市民まちづくり局 市民自治推進室

# 目 次

## 1. 調査の概要

1	調査目的	1
2	設計	1
(1)	調査期間	1
(2)	調査対象	1
(3)	標本数	1
(4)	調査方法	1
(5)	抽出方法	1
3	回収結果	1
(1)	発送数	1
(2)	回収数(率)	1
(3)	回収不能数(率)	1
4	回答者の特性	1

## 2. 調査結果の詳細

1	自治基本条例について	2
2	市政やまちづくりに関する情報提供について	4
3	市政への市民参加について	8
4	身近な地域のまちづくりに関して	16

### 資料：調査票

#### <本調査結果利用上の注意>

- Nとは、比率算出の基礎となるサンプル数のことである。
- 各回答の百分率はNを基数として算出し、小数第2位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が100.0%にならない場合がある。  
また、個々の選択肢比率を合算する場合（「良い」と「やや良い」の合計など）は、個々の回答者数の合計をNで除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、本文やグラフ上の比率を単純合計したものにならない場合がある。
- 1人の対象者に2つ以上の複数回答を認めた場合は、回答者総数を基数としているので、比率の合計は100.0%を超えることがある。

# 1. 調査概要

## 1 調査目的

本調査は、札幌市自治基本条例の重要ポイントである「情報共有」「市民参加」「身近な地域のまちづくり」に対する市民の認識、関心、要望の傾向などを測定し、今後の市民自治推進の取組の参考とするものである。平成21年度にも同様のアンケート調査を実施している。

## 2 設計

- (1) 調査期間 平成26年7月18日～8月8日（約3週間）
- (2) 調査対象 札幌市内に住む満18歳以上の個人
- (3) 標本数 5,000人（男性2,356人、女性2,644人）
- (4) 調査方法 郵送による調査票の配布及び回収
- (5) 抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」

## 3 回収結果

- (1) 発送数 5,000
- (2) 回収数（率） 1,552（31.0%）
- (3) 回収不能数（率） 29（0.6%）

## 4 回答者の特性

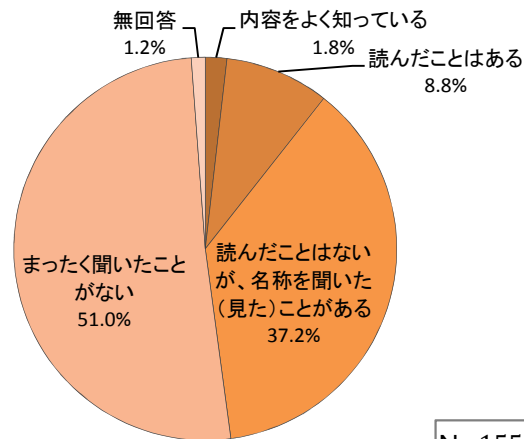
区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	1,552	100.00%	619	39.9	916	59.0	17	1.1	1552	100
【性別】										
男性	619	39.9	-	-	-	-	-	-	-	-
女性	916	59.0	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	17	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-
【年齢】										
10代	19	1.2	9	47.4	10	52.6	0	0.0	19	100.0
20代	122	7.9	53	43.4	69	56.6	0	0.0	122	100.0
30代	260	16.8	81	31.2	179	68.8	0	0.0	260	100.0
40代	245	15.8	90	36.7	155	63.3	0	0.0	245	100.0
50代	265	17.1	90	34.0	175	66.0	0	0.0	265	100.0
60代	378	24.4	178	47.1	200	52.9	0	0.0	378	100.0
70代	244	15.7	116	47.5	127	52.0	1	0.4	244	100.0
無回答	19	1.2	2	10.5	1	5.3	16	84.2	19	100.0
【職業】										
会社員、公務員	455	29.3	282	62.0	173	38.0	0	0.0	455	100.0
自営業	78	5.0	45	57.7	33	42.3	0	0.0	78	100.0
パート	214	13.8	23	10.7	191	89.3	0	0.0	214	100.0
アルバイト	40	2.6	18	45.0	22	55.0	0	0.0	40	100.0
家事専業	296	19.1	1	0.3	295	99.7	0	0.0	296	100.0
学生	42	2.7	23	54.8	19	45.2	0	0.0	42	100.0
無職	332	21.4	194	58.4	138	41.6	0	0.0	332	100.0
その他	74	4.8	31	41.9	43	58.1	0	0.0	74	100.0
無回答	21	1.4	2	9.5	2	9.5	17	81.0	21	100.0
【居住形態】										
一戸建て	666	42.9	278	42	388	58	0	0.0	666	100.0
分譲マンション	326	21.0	134	41	191	59	1	0.3	326	100.0
賃貸マンション	507	32.7	196	39	311	61	0	0.0	507	100.0
その他	33	2.1	11	33	22	67	0	0.0	33	100.0
無回答	20	1.3	0	0	4	20	16	80.0	20	100.0
【居住区】										
中央区	185	11.9	79	43	106	57	0	0.0	185	100.0
北区	210	13.5	93	44	117	56	0	0.0	210	100.0
東区	192	12.4	70	36	122	64	0	0.0	192	100.0
白石区	147	9.5	60	41	87	59	0	0.0	147	100.0
厚別区	127	8.2	50	39	77	61	0	0.0	127	100.0
豊平区	188	12.1	70	37	118	63	0	0.0	188	100.0
清田区	84	5.4	33	39	51	61	0	0.0	84	100.0
南区	120	7.7	48	40	72	60	0	0.0	120	100.0
西区	168	10.8	74	44	93	55	1	0.6	168	100.0
手稲区	110	7.1	41	37	68	62	1	0.9	110	100.0
無回答	21	1.4	1	5	5	24	15	71.4	21	100.0

## 2. 調査結果の詳細

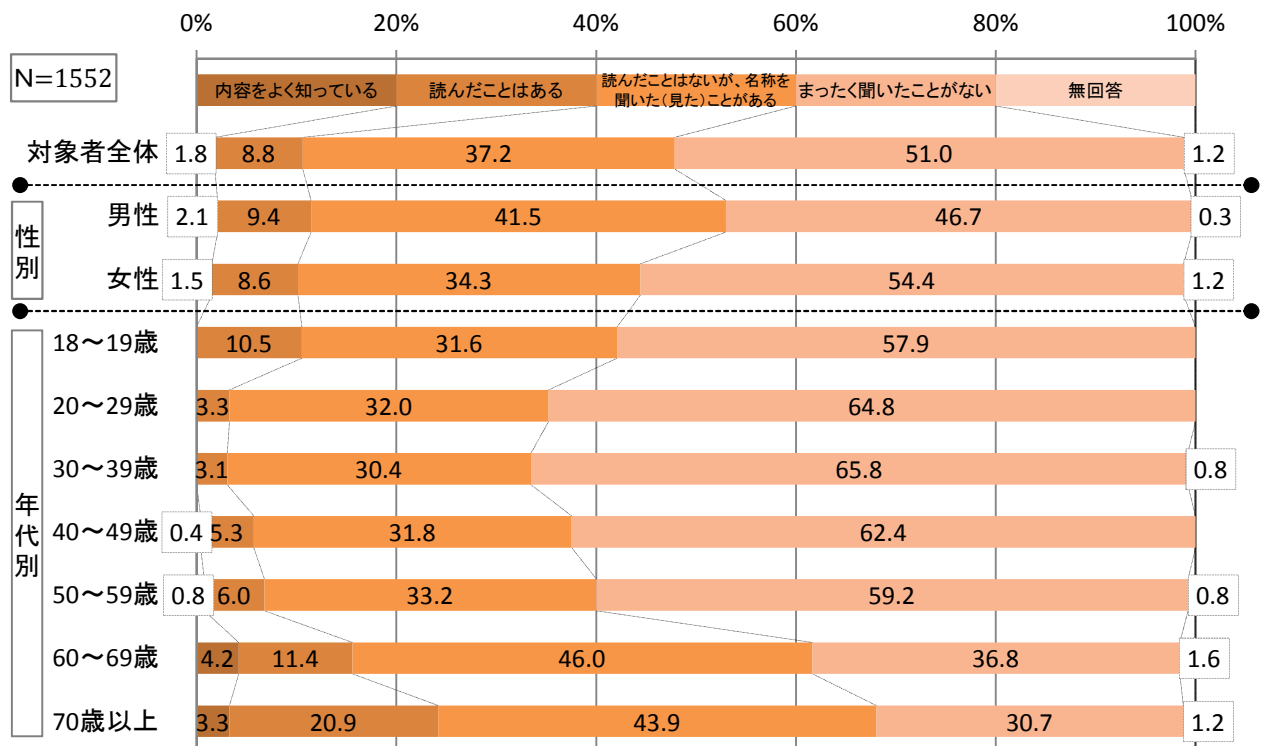
### 1 自治基本条例について

【問1】あなたは、「札幌市自治基本条例」を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

自治基本条例の認知度は、「まったく聞いたことがない」が51.0%。



【対象者全体】自治基本条例については、「まったく聞いたことがない」が51.0%、「読んだことはないが、名称を聞いた(見た)ことがある」が37.2%、「読んだことはある」が8.8%、「内容をよく知っている」が1.8%となっている。

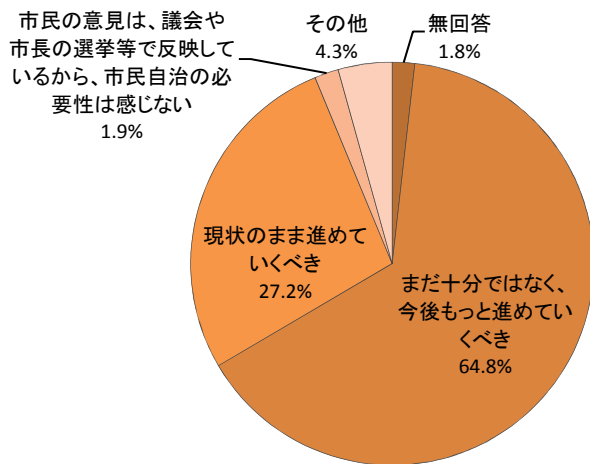


【性別】「まったく聞いたことがない」では、女性が男性より多くなっている。

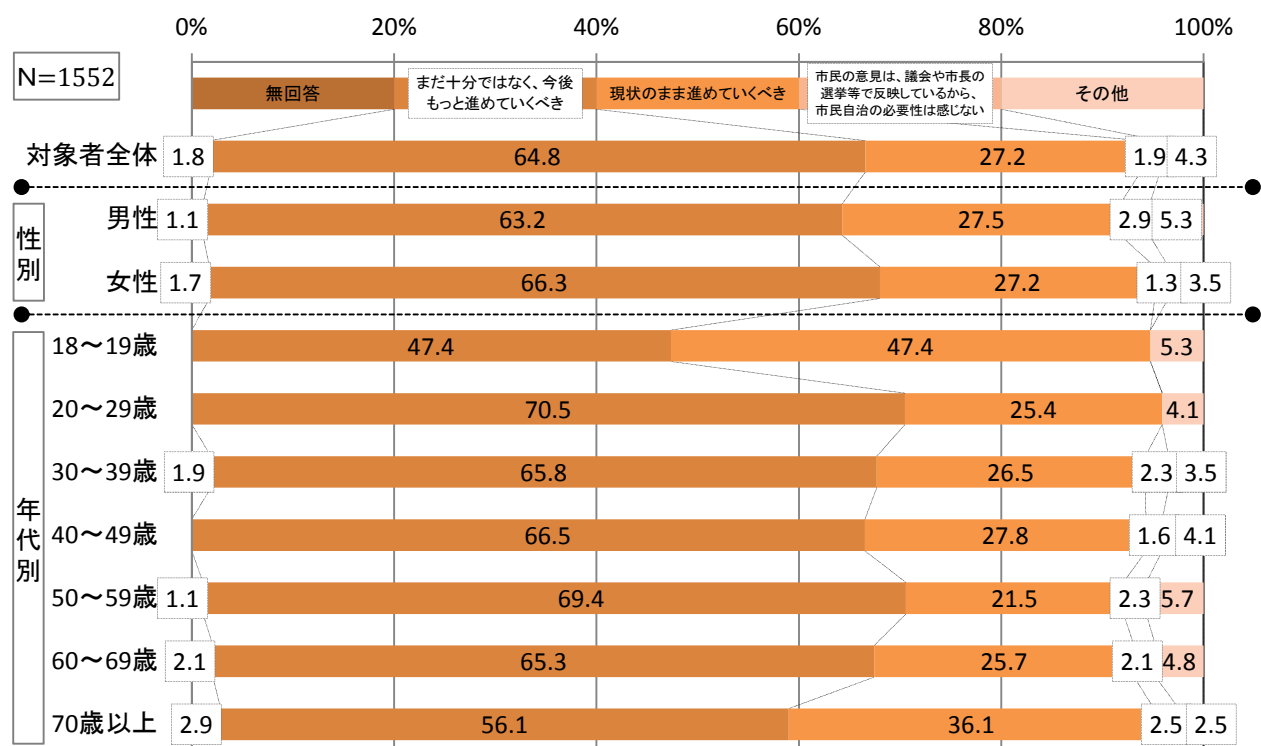
【年代別】「内容をよく知っている」「読んだことはある」「読んだことはないが、名称を聞いた(見た)ことがある」の割合の合計は、60歳代と70歳以上で多くなっている。

【問2】札幌市は、条例の理念である「市民自治」によるまちづくりを進めるため、子育てや環境美化、高齢者福祉などのさまざまな分野で、市政に関する情報提供や参加の機会をつくることに努めています。あなたは、このような市民自治によるまちづくりについて、どのように考えますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

市民自治によるまちづくりは、「まだ十分ではなく、今後もっと進めていくべき」が64.8%。



【対象者全体】市民自治によるまちづくりについては、「まだ十分ではなく、今後もっと進めていくべき」が64.8%、「現状のまま進めていくべき」が27.2%、「市民の意見は、議会や市長の選挙等で反映しているから、市民自治の必要性は感じない」が1.9%となっている。



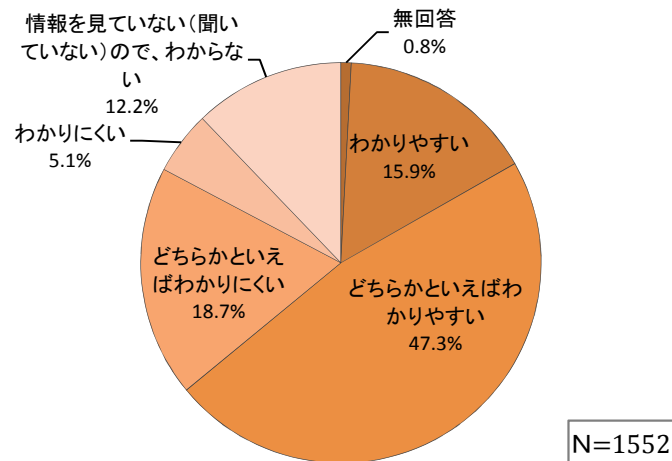
【性別】「まだ十分ではなく、今後もっと進めていくべき」では、女性が男性よりやや多くなっている。

【年代別】「現状のまま進めていくべき」では、10歳代と70歳以上で多くなっている。

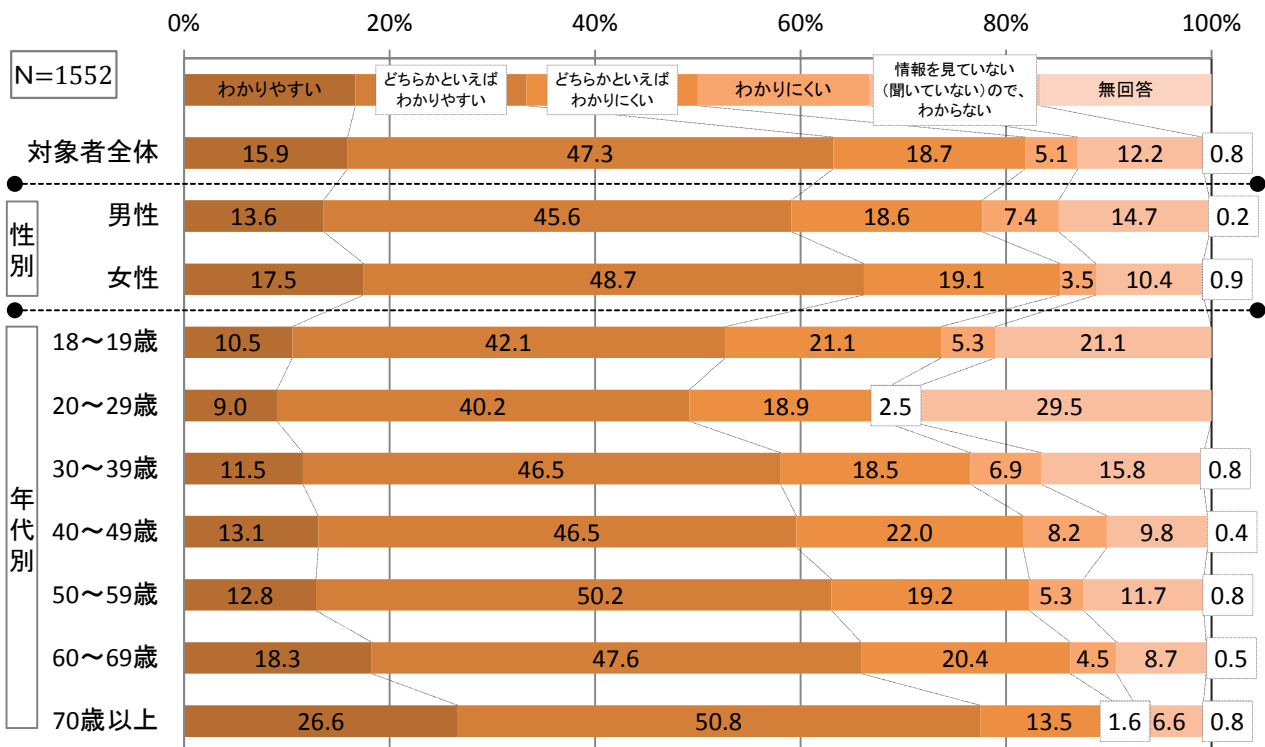
## 2 市政やまちづくりに関する情報提供について

【問3】あなたは、札幌市が発信している情報（広報さっぽろやパンフレット・ポスター、インターネットなど）が、わかりやすいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

札幌市が発信する情報は、「わかりやすい」（「わかりやすい」+「どちらかといえばわかりやすい」の合計）が63.2%。



【対象者全体】札幌市が発信する情報が「わかりやすい」（「わかりやすい」15.9%+「どちらかといえばわかりやすい」47.3%の合計）は63.2%、「わかりにくい」（「どちらかといえばわかりにくい」18.7%+「わかりにくい」5.1%の合計）は23.8%、「情報を見ていない(聞いていない)ので、わからない」が12.2%となっている。

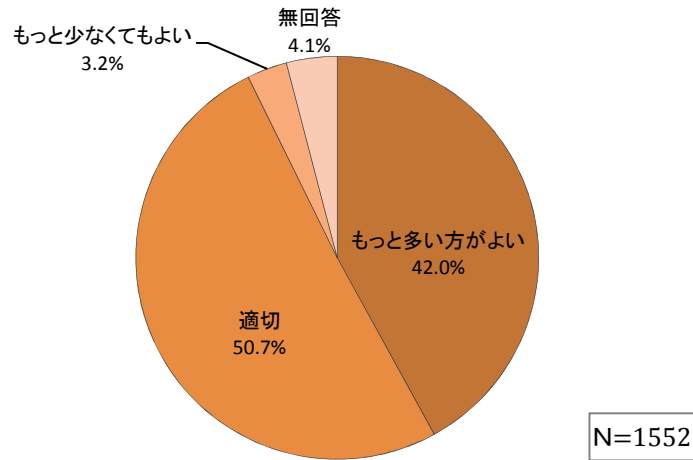


【性別】「わかりやすい」（「わかりやすい」+「どちらかといえばわかりやすい」の合計）では、女性が男性よりやや多くなっている。

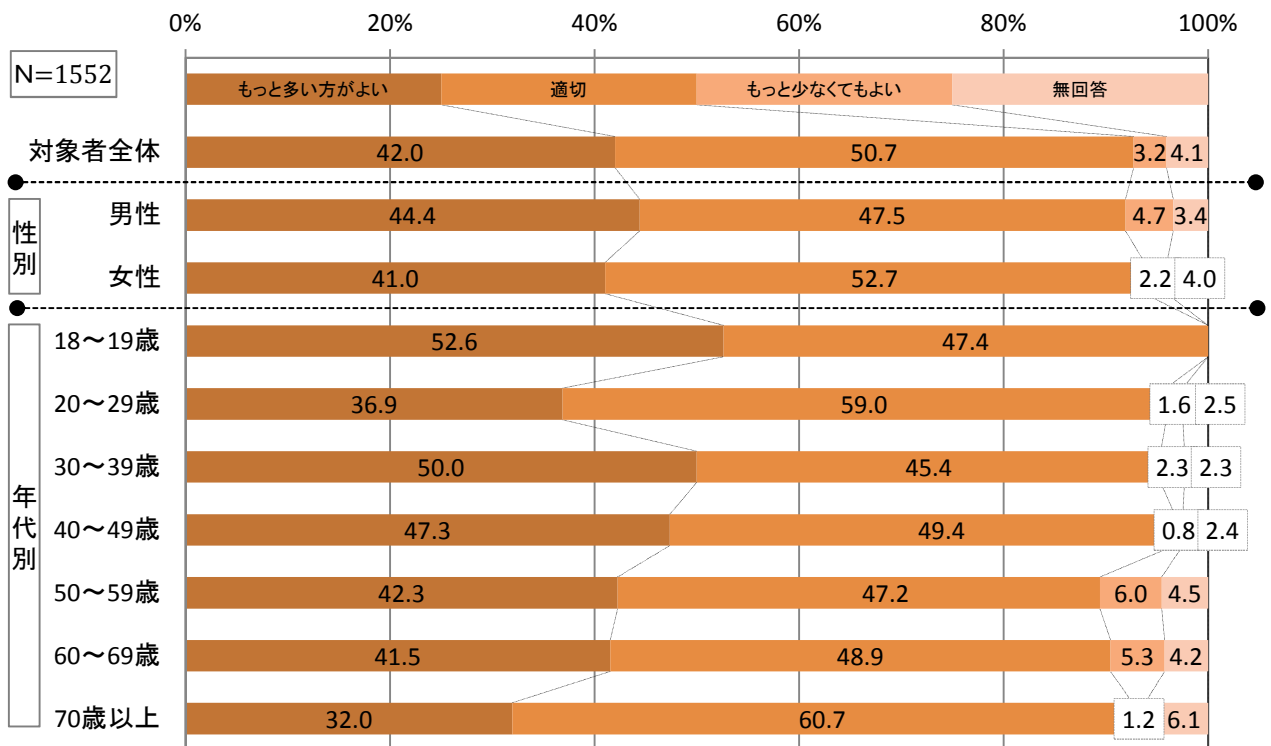
【年代別】「わかりやすい」（「わかりやすい」+「どちらかといえばわかりやすい」の合計）は、20歳代以上で、年代が高くなるに従って多くなっている。

【問4】あなたは、札幌市が発信している情報の量について、どのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

札幌市が発信する情報量が「適切」と感じているのは50.7%。



【対象者全体】札幌市が発信する情報量が「適切」が50.7%、「もっと多い方がよい」が42.0%、「もっと少なくてもよい」が3.2%。

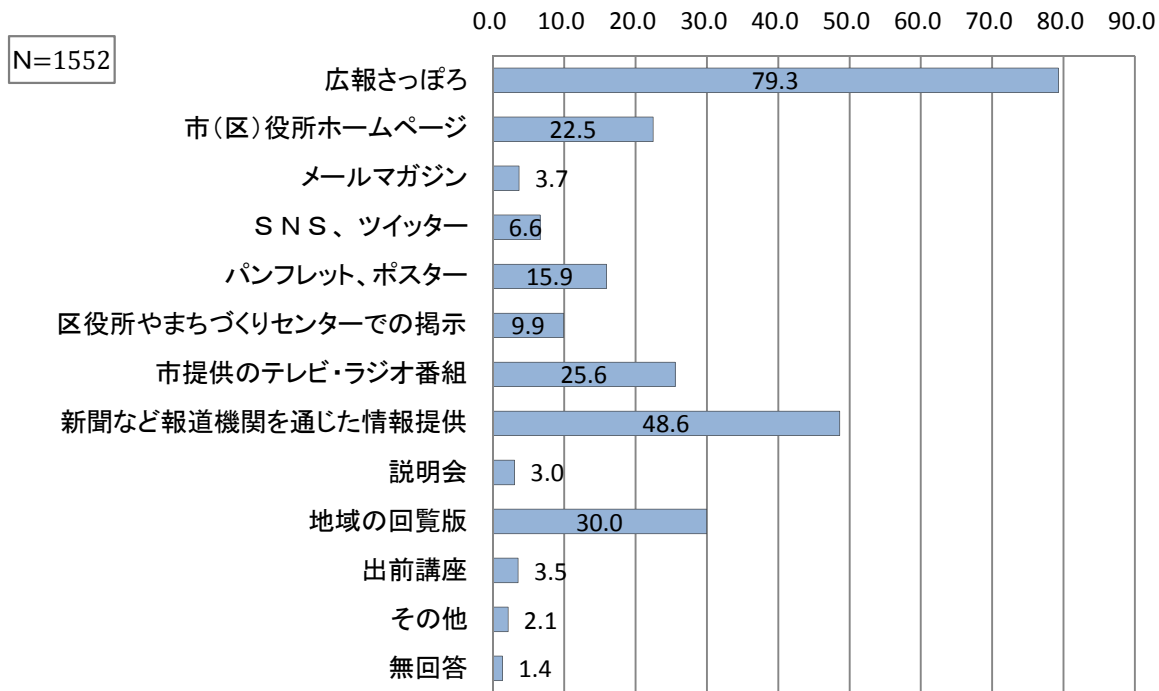


【性別】「適切」では、女性が男性よりやや多くなっている。

【年代別】「適切」では、20歳代と70歳以上で多くなっている。

【問5】札幌市からの情報を受け取る手段のうち、あなたがより内容を充実させてほしいと考えるものは何ですか。あてはまるものを3つまで選び○をつけてください。

内容の充実を求めるのは、「広報さっぽろ」が79.3%。



【対象者全体】内容の充実を求めるのは、「広報さっぽろ」が79.3%、「新聞など報道機関を通じた情報提供」が48.6%、「地域の回覧版」が30.0%となっている。

	対象者数	広報さっぽろ	市(区)役所ホームページ	メールマガジン	SNS、ツイッター	パンフレット、ポスター	区役所やまちづくりセンターでの掲示	市提供のテレビ・ラジオ番組	新聞など報道機関を通じた情報提供	説明会	地域の回覧版	出前講座	その他	無回答
対象者全体	1,552	79.3	22.5	3.7	6.6	15.9	9.9	25.6	48.6	3.0	30.0	3.5	2.1	1.4
【性別】														
男性	619	76.7	27.0	4.2	9.2	13.6	8.4	25.5	50.2	4.8	28.1	2.3	2.3	1.0
女性	916	81.4	19.8	3.3	4.9	17.7	10.7	25.9	48.1	1.9	31.2	4.4	2.0	1.1
【年代別】														
18～19歳	19	42.1	47.4	5.3	36.8	26.3	21.1	21.1	42.1	-	15.8	5.3	-	-
20～29歳	122	60.7	36.1	6.6	27.0	24.6	4.9	22.1	39.3	2.5	18.0	-	1.6	0.8
30～39歳	260	77.3	38.1	4.2	11.5	18.8	9.2	19.2	35.0	0.4	25.8	3.1	2.7	1.2
40～49歳	245	77.1	28.2	6.9	8.6	21.2	4.9	24.9	46.1	2.4	25.3	1.6	1.6	0.8
50～59歳	265	83.0	20.4	3.0	2.6	13.2	9.8	29.8	56.2	3.0	31.3	4.2	3.4	1.1
60～69歳	378	82.0	12.2	2.1	0.8	14.3	11.9	29.4	54.5	4.0	36.2	5.3	1.6	0.8
70歳以上	244	89.3	11.1	1.2	0.4	8.2	13.9	25.8	55.3	5.3	34.4	4.1	1.6	1.6

■ 対象者全体スコアと比較して10%以上高い    ■ 対象者全体スコアと比較して10%以上低い

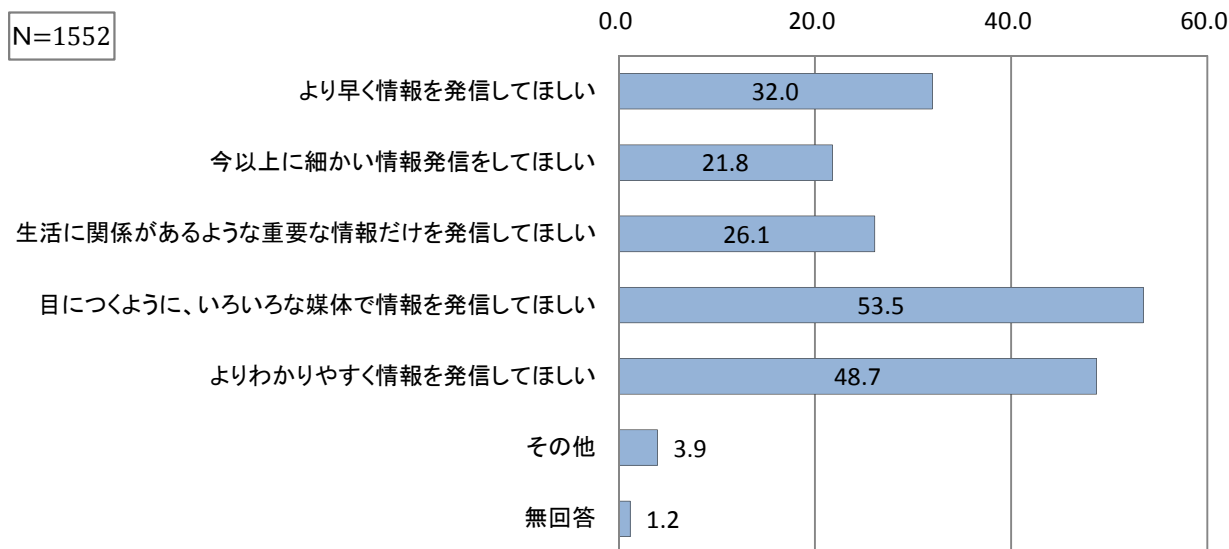
【性別】「広報さっぽろ」「地域の回覧版」では、女性が男性よりやや多く、「新聞など報道機関を通じた情報提供」では、男性が女性よりやや多くなっている。

【年代別】「広報さっぽろ」「新聞など報道機関を通じた情報提供」「地域の回覧版」いずれにおいても、50歳代以上で多くなっている。



【問6】札幌市からの情報を、より市民の皆さまに効果的に発信していくためには、あなたはどのような改善が必要だと思いますか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。

情報提供の改善は、「目につくように、いろいろな媒体で情報を発信してほしい」が53.5%。



【対象者全体】情報提供の改善については、「目につくように、いろいろな媒体で情報を発信してほしい」が53.5%、「よりわかりやすく情報を発信してほしい」が48.7%、「より早く情報を発信してほしい」が32.0%となっている。

	対象者数	より早く情報を発信してほしい	今以上に細かい情報発信をしてほしい	生活に関係があるような重要な情報だけを発信してほしい	目につくように、いろいろな媒体で情報を発信してほしい	よりわかりやすく情報を発信してほしい	その他	無回答
対象者全体	1,552	32.0	21.8	26.1	53.5	48.7	3.9	1.2
【性別】								
男性	619	31.7	20.4	27.6	51.9	41.8	4.5	0.6
女性	916	32.5	22.9	25.3	54.7	53.7	3.4	1.0
【年代別】								
18～19歳	19	31.6	31.6	21.1	73.7	42.1	-	-
20～29歳	122	27.9	20.5	32.0	56.6	41.8	3.3	0.8
30～39歳	260	32.7	23.5	25.8	61.2	41.5	4.2	0.8
40～49歳	245	33.5	25.7	24.9	57.1	48.2	4.1	0.4
50～59歳	265	34.0	18.9	25.7	59.2	54.7	3.4	0.8
60～69歳	378	31.7	21.2	26.7	48.4	52.1	4.5	0.8
70歳以上	244	31.6	20.5	26.2	40.6	50.8	3.3	1.6

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

対象者全体スコアと比較して10%以上低い

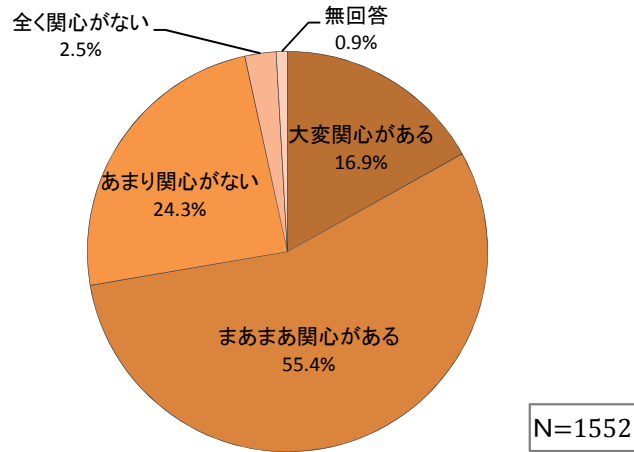
【性別】上位3項目で、女性が男性より多くなっている。

【年代別】「目につくように、いろいろな媒体で情報を発信してほしい」では、10歳代から50歳代で多く、「よりわかりやすく情報を発信してほしい」では、50歳代以上で多く、「より早く情報を発信してほしい」では、30歳代から50歳代でやや多くなっている。

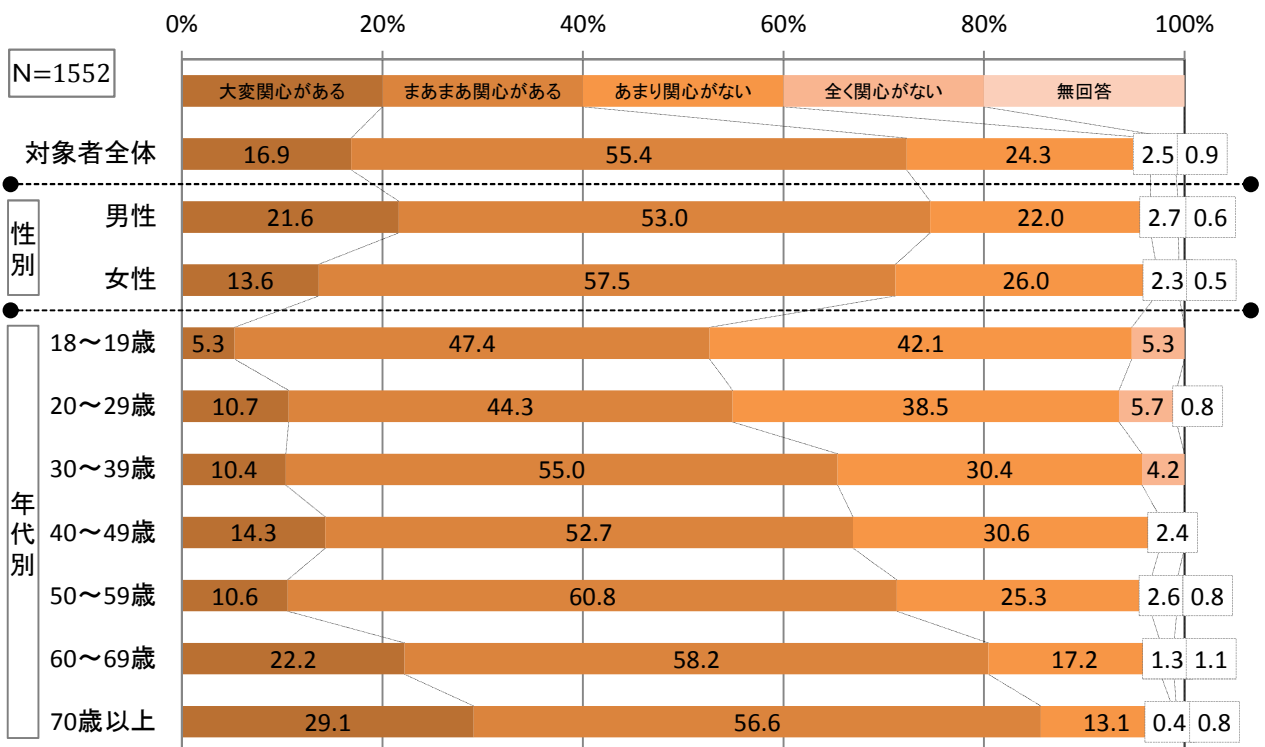
### 3 市政への市民参加について

【問7】あなたは、札幌市の市政に関心がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

市政に「関心がある」（「大変関心がある」+「まあまあ関心がある」の合計）は72.3%。



【対象者全体】市政に「関心がある」（「大変関心がある」16.9%+「まあまあ関心がある」55.4%の合計）は72.3%、「関心がない」（「あまり関心がない」24.3%+「全く関心がない」2.5%の合計）は26.8%となっている。

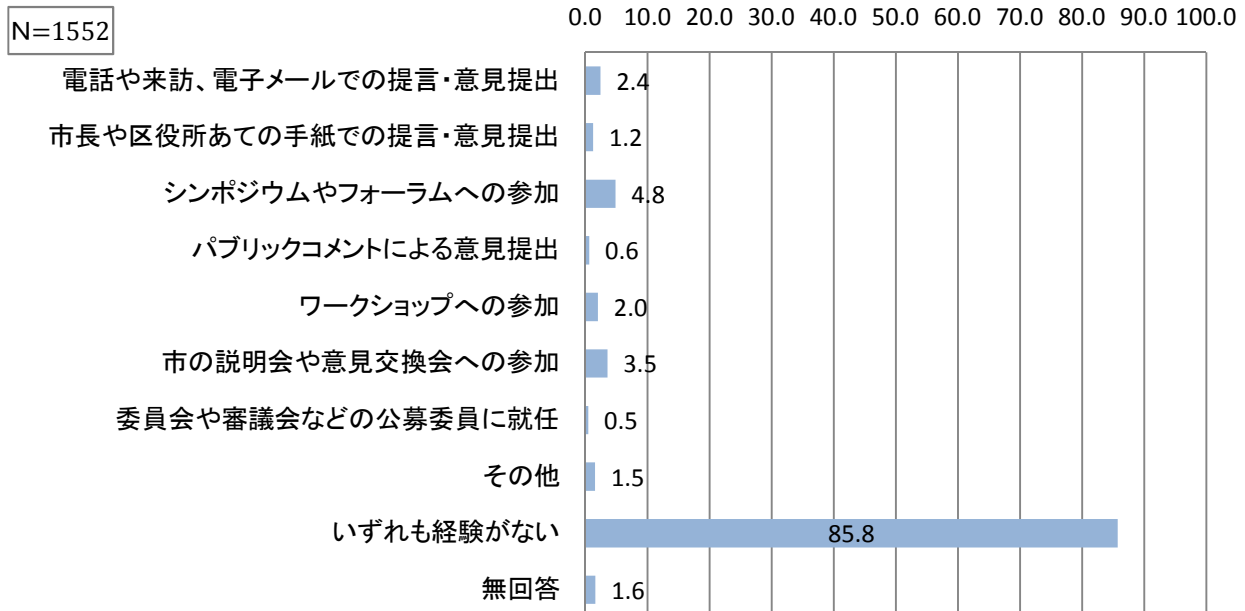


【性別】「関心がある」（「大変関心がある」+「まあまあ関心がある」の合計）では、男性が女性よりやや多くなっている。

【年代別】「関心がある」（「大変関心がある」+「まあまあ関心がある」の合計）は、年代が高くなるに従って多くなっている。

【問8】あなたは、これまでに市政に参加した経験がありますか。経験がある方は「1～8」の中から参加した方法すべてに○をつけてください。また、いずれも経験がない方は「9」に○をつけてください。

市政に参加した経験があるのは、12.6%。



【対象者全体】「いずれも経験がない」は85.8%、参加経験として最も多いのは「シンポジウムやフォーラムへの参加」が4.8%。

	対象者数	電話や来訪、電子メールでの提言・意見提出	市長や区役所あての手紙での提言・意見提出	シンポジウムやフォーラムへの参加	パブリックコメントによる意見提出	ワークショップへの参加	市の説明会や意見交換会への参加	委員会や審議会などの公募委員に就任	その他	いずれも経験がない	無回答
対象者全体	1,552	2.4	1.2	4.8	0.6	2.0	3.5	0.5	1.5	85.8	1.6
【性別】											
男性	619	3.4	0.9	5.1	0.8	2.0	4.5	0.6	2.0	79.3	1.4
女性	916	1.6	1.3	4.3	0.4	1.9	2.6	0.3	1.1	85.2	1.3
【年代別】											
18～19歳	19	-	-	-	-	-	-	5.3	-	94.7	-
20～29歳	122	0.8	1.6	3.3	1.6	0.8	2.5	-	0.8	91.0	0.8
30～39歳	260	0.8	-	3.1	0.8	0.4	-	-	0.4	94.6	0.8
40～49歳	245	2.4	2.0	3.3	0.4	0.4	1.2	0.4	0.8	91.4	0.4
50～59歳	265	1.5	1.5	7.2	-	1.9	3.0	0.4	1.1	86.8	-
60～69歳	378	3.2	1.1	5.8	0.5	4.2	4.8	0.5	2.6	81.0	2.1
70歳以上	244	4.9	1.2	5.3	0.8	2.9	9.0	0.8	2.5	75.4	3.7

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

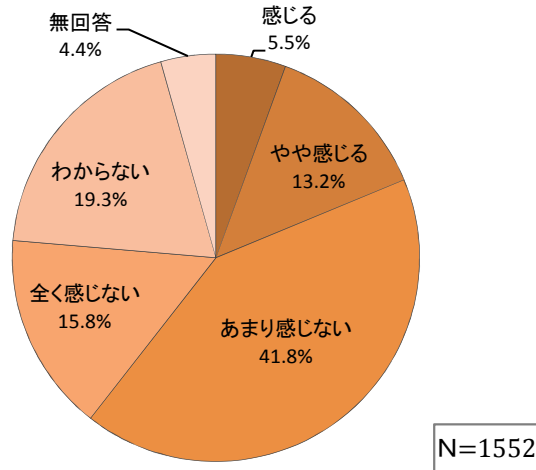
対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】「いずれも経験がない」では、女性が男性より多くなっている。

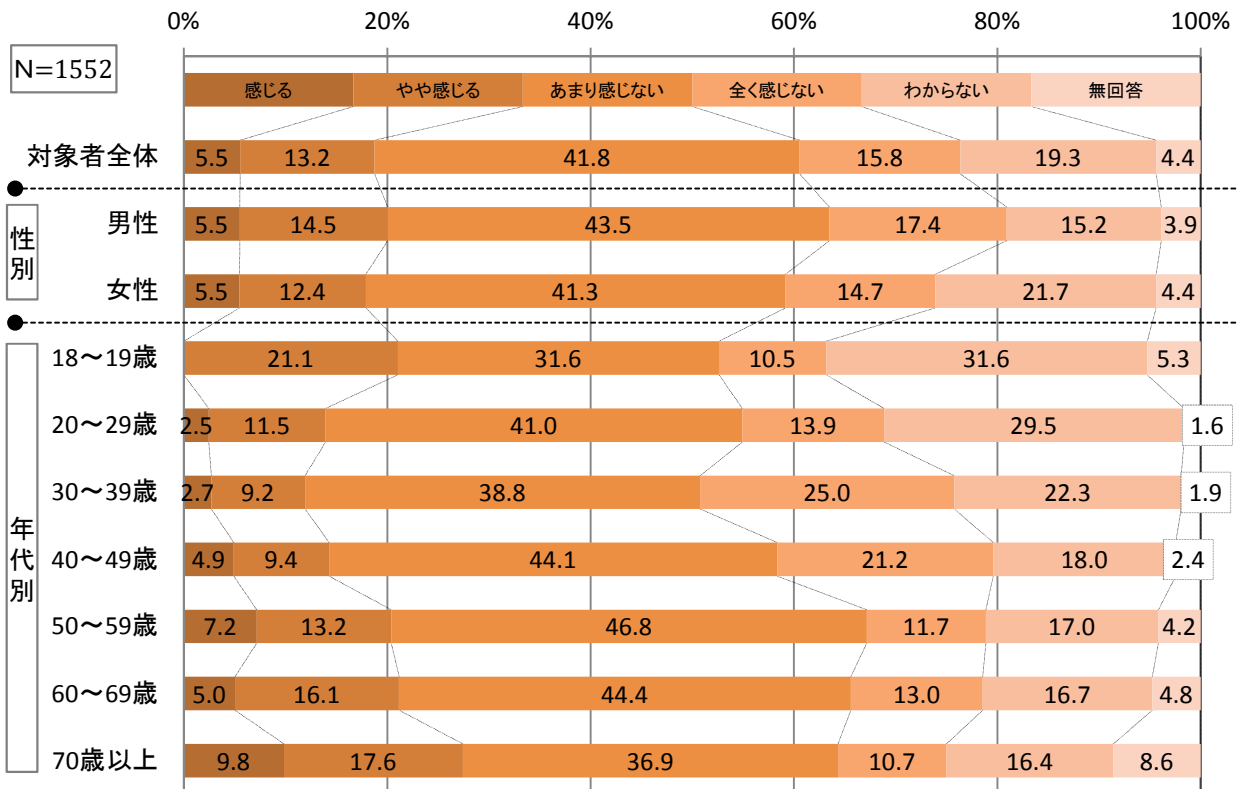
【年代別】「いずれも経験がない」は、10歳代から50歳代が多くなっている。

【問9】あなたは、普段、問8の1～7に挙げたような市民参加の機会が用意されていると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

市民参加の機会が用意されていると「感じない」（「あまり感じない」+「全く感じない」の合計）のは、57.6%。



【対象者全体】市民参加の機会が用意されていると「感じない」（「あまり感じない」41.8%+「全く感じない」15.8%の合計）は57.6%、「感じる」（「感じる」5.5%+「やや感じる」13.2%の合計）は18.7%、「わからない」は19.3%となっている。

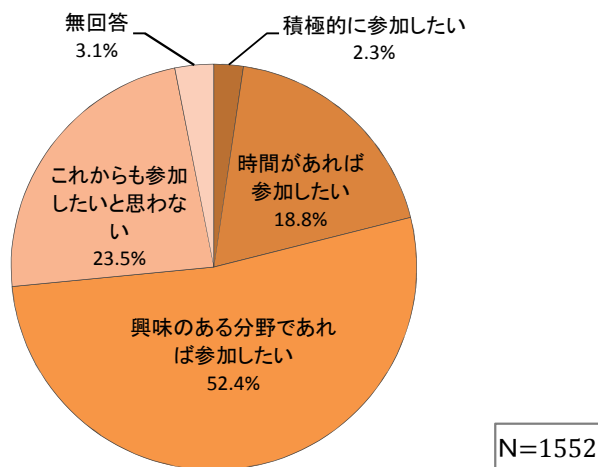


【性別】「感じない」（「あまり感じない」+「全く感じない」の合計）では、男性が女性よりやや多くなっている。

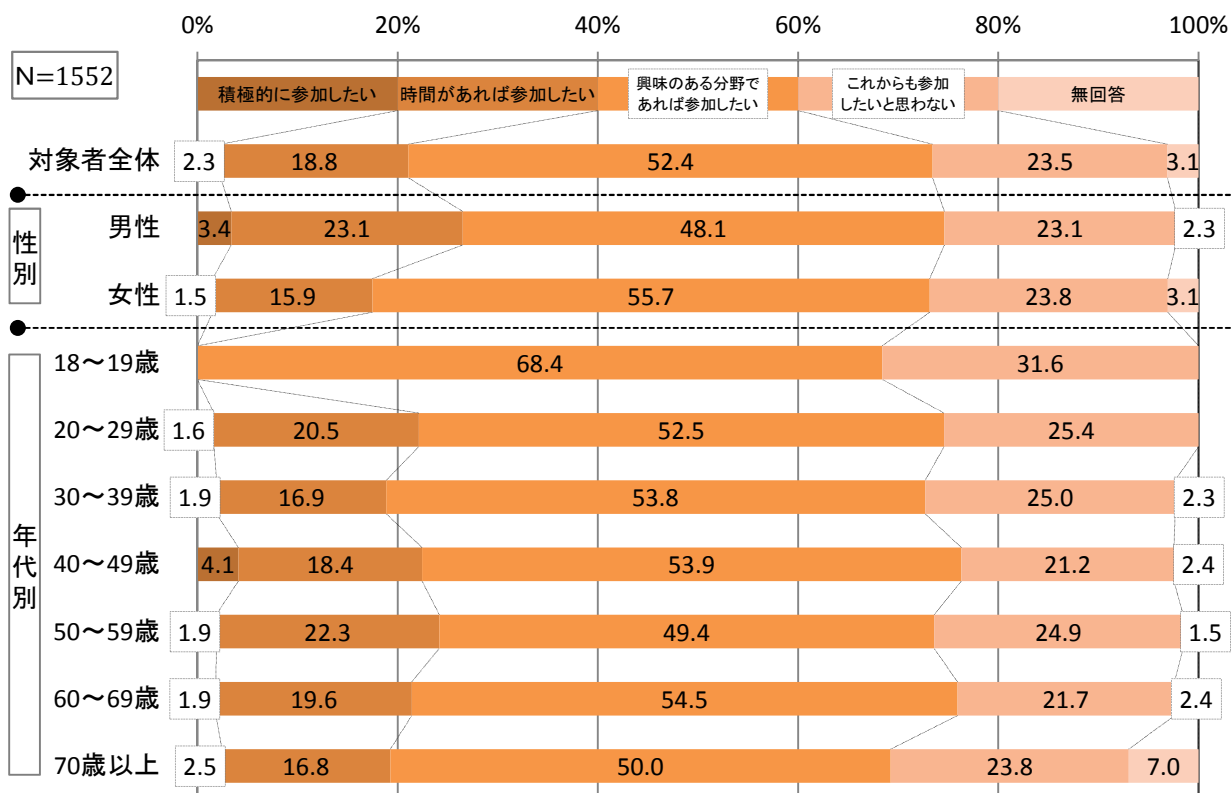
【年代別】「感じない」（「あまり感じない」+「全く感じない」の合計）は、30歳代から50歳代でやや多くなっている。

【問10】あなたは、今後（も）、市政に参加したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

市政に「参加したい」（「積極的に参加したい」+「時間があれば参加したい」+「興味のある分野であれば参加したい」の合計）は、73.5%。



【対象者全体】市政に「参加したい」（「積極的に参加したい」2.3%+「時間があれば参加したい」18.8%+「興味のある分野であれば参加したい」52.4%の合計）は73.5%、「これからも参加したいと思わない」は23.5%となっている。



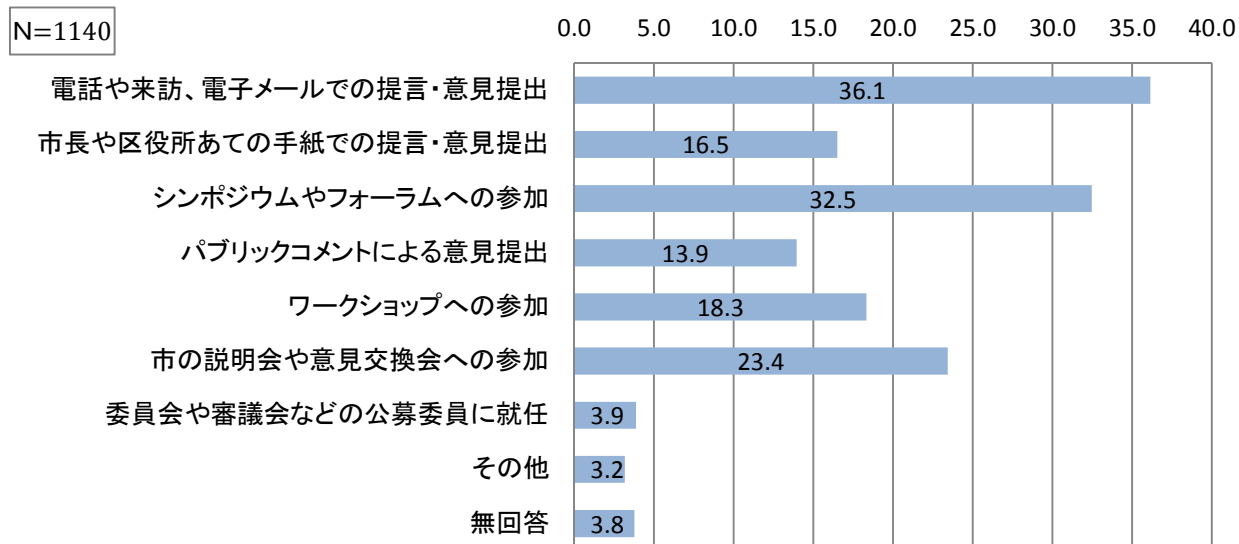
【性別】「参加したい」（「積極的に参加したい」+「時間があれば参加したい」+「興味のある分野であれば参加したい」の合計）では、男性が女性よりやや多くなっている。

【年代別】「参加したい」（「積極的に参加したい」+「時間があれば参加したい」+「興味のある分野であれば参加したい」の合計）は、20歳代、40歳代から60歳代でやや多くなっている。

<問10で「1 積極的に参加したい」「2 時間があれば参加したい」「3 興味のある分野であれば参加したい」と答えた方にお聞きます>

【問10-1】あなたが市政に参加するとすれば、どのような手段を用いて意見を述べたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

市政に参加する場合に用いたい手段は、「電話や来訪、電子メールでの提言・意見提出」が36.1%。



【対象者全体】市政に参加する場合に用いたい手段は、「電話や来訪、電子メールでの提言・意見提出」が36.1%、「シンポジウムやフォーラムへの参加」が32.5%、「市の説明会や意見交換会への参加」が23.4%となっている。

	対象者数	電話や来訪、電子メールでの提言・意見提出	市長や区役所あての手紙での提言・意見提出	シンポジウムやフォーラムへの参加	パブリックコメントによる意見提出	ワークショップへの参加	市の説明会や意見交換会への参加	委員会や審議会などの公募委員に就任	その他	無回答
対象者全体	1,140	36.1	16.5	32.5	13.9	18.3	23.4	3.9	3.2	3.8
【性別】										
男性	462	39.4	14.5	29.2	16.7	12.6	30.5	5.6	3.9	2.2
女性	670	34.2	17.9	34.6	11.6	22.1	18.5	2.5	2.5	4.8
【年代別】										
18～19歳	13	61.5	-	30.8	15.4	15.4	7.7	-	-	-
20～29歳	91	47.3	17.6	27.5	14.3	22.0	16.5	6.6	3.3	-
30～39歳	189	46.6	18.5	29.1	20.6	24.3	15.9	2.1	2.1	1.6
40～49歳	187	51.9	15.5	28.9	18.2	16.6	17.1	3.7	2.7	1.6
50～59歳	195	35.9	14.4	40.5	12.3	19.0	22.6	4.6	1.0	4.6
60～69歳	287	23.7	18.8	32.4	11.8	19.2	31.4	4.5	4.9	2.8
70歳以上	169	20.7	14.8	33.7	5.9	8.9	30.8	2.4	4.1	11.2

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

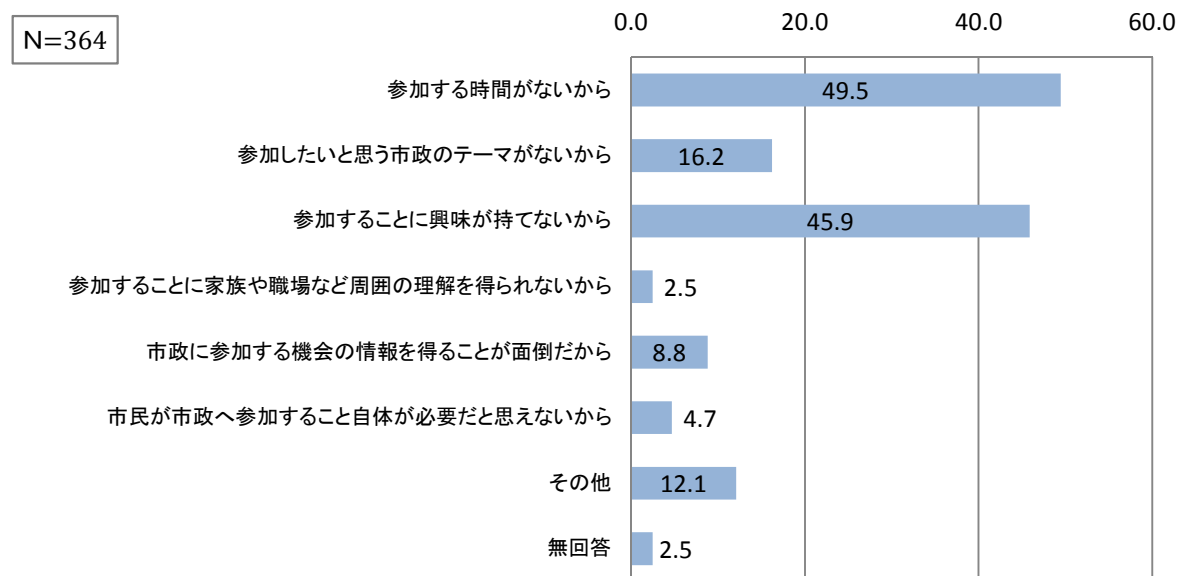
対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】「シンポジウムやフォーラムでの参加」では、女性が男性よりやや多くなっている。  
 【年代別】「電話や来訪、電子メールでの提言・意見提出」では10歳代から40歳代で多く、「シンポジウムやフォーラムへの参加」では50歳代と70歳以上でやや多く、「市の説明会や意見交換会への参加」では60歳代以上で多くなっている。

<問10で「4 これからも参加したいとは思わない」と答えた方にお聞きます>

【問10-2】 市政に参加したいと思わない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

市政に参加しない理由は、「参加する時間がないから」が49.5%。



【対象者全体】 市政に参加しない理由は、「参加する時間がないから」が49.5%、「参加することに興味を持ってないから」が45.9%、「参加したいと思う市政のテーマがないから」が16.2%となっている。

	対象者数	参加する時間がないから	参加したいと思う市政のテーマがないから	参加することに興味を持ってないから	参加することに家族や職場など周囲の理解を得られないから	市政に参加する機会の情報を得ることが面倒だから	市民が市政へ参加すること自体が必要だと思えないから	その他	無回答
対象者全体	364	49.5	16.2	45.9	2.5	8.8	4.7	12.1	2.5
【性別】									
男性	143	48.3	16.1	46.2	3.5	7.0	7.0	9.1	2.1
女性	218	50.5	16.5	45.9	1.8	9.6	3.2	14.2	2.8
【年代別】									
18～19歳	6	100.0	16.7	66.7	-	16.7	-	-	-
20～29歳	31	51.6	16.1	51.6	3.2	29.0	3.2	12.9	-
30～39歳	65	58.5	18.5	49.2	1.5	6.2	4.6	7.7	-
40～49歳	52	73.1	21.2	48.1	1.9	3.8	-	13.5	1.9
50～59歳	66	54.5	18.2	45.5	6.1	7.6	7.6	7.6	1.5
60～69歳	82	41.5	15.9	43.9	1.2	4.9	6.1	14.6	2.4
70歳以上	58	17.2	8.6	39.7	1.7	10.3	5.2	19.0	8.6

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

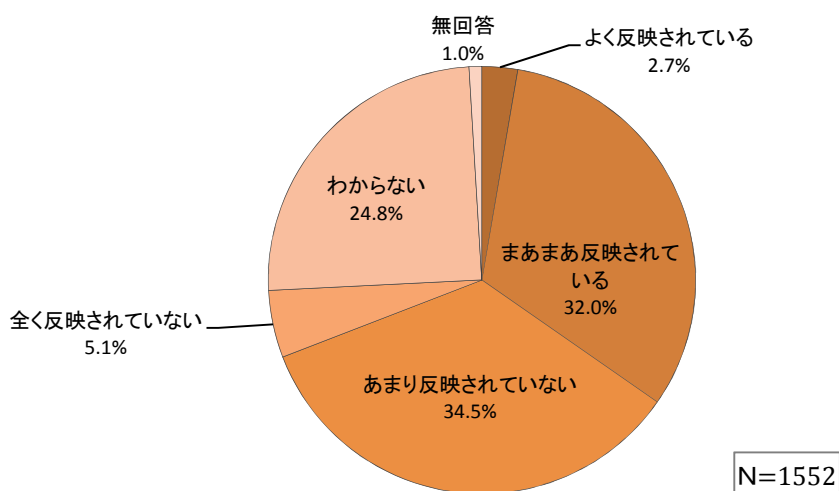
対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】 「参加する時間がないから」、「参加したいと思う市政のテーマがないから」では、女性が男性よりやや多くなっている。

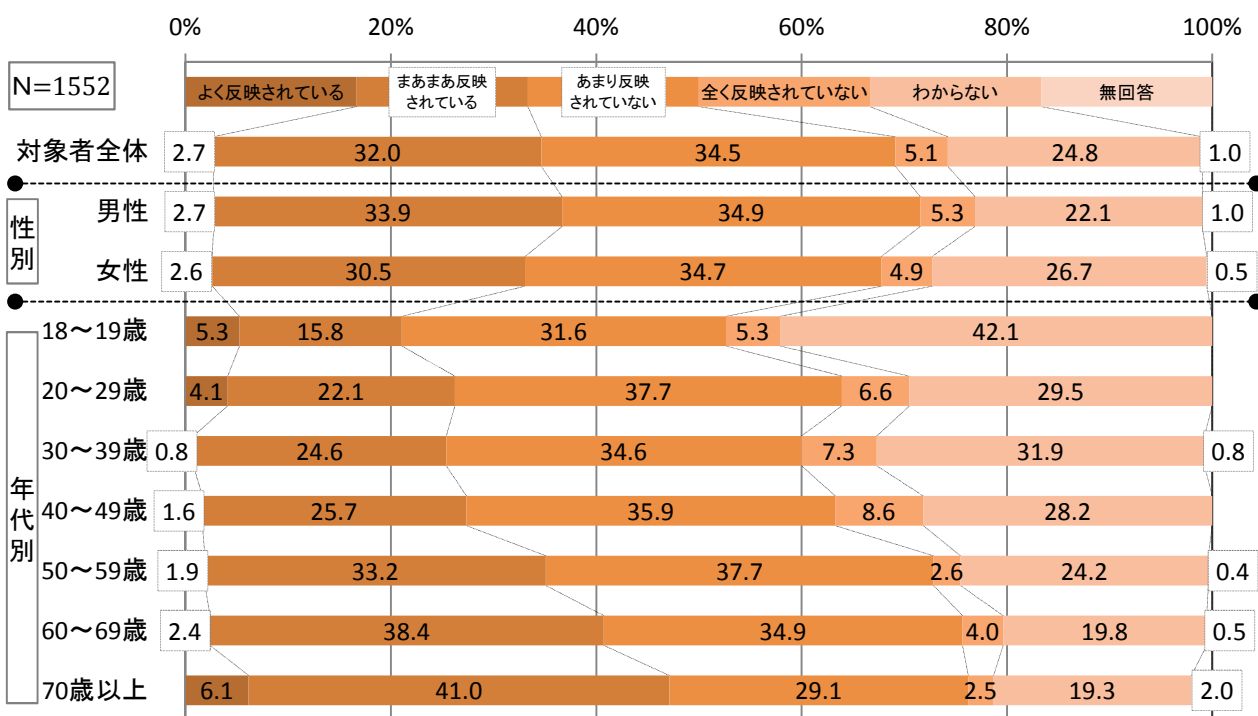
【年代別】 「参加する時間がないから」では、10歳代から50歳代で多く、「参加することに興味を持ってないから」では、10歳代から40歳代で多く、「参加したいと思う市政のテーマがないから」では、10歳代と30歳代から50歳代で多くなっている。

【問11】札幌市では、今後の札幌市の施策を方向づける総合計画や札幌市の予算の使い道など市の運営に関わるものから、公園や集会施設の設計、地域内除雪の重点地域といった普段の生活に密着したものまで、できる限り市民の皆さまのご意見をいただきながら事業や施策の実施に努めているところです。あなたは、このような市民意見が、市政や身近なまちづくりに反映されていると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

市民意見が市政や身近なまちづくりに「反映されていない」（「あまり反映されていない」+「全く反映されていない」の合計）と感じるのは、39.6%。



【対象者全体】市民意見が市政や身近なまちづくりに「反映されていない」（「あまり反映されていない」34.5%+「全く反映されていない」5.1%の合計）は39.6%、「反映されている」（「よく反映されている」2.7%+「まあまあ反映されている」32.0%の合計）は34.7%となっている。



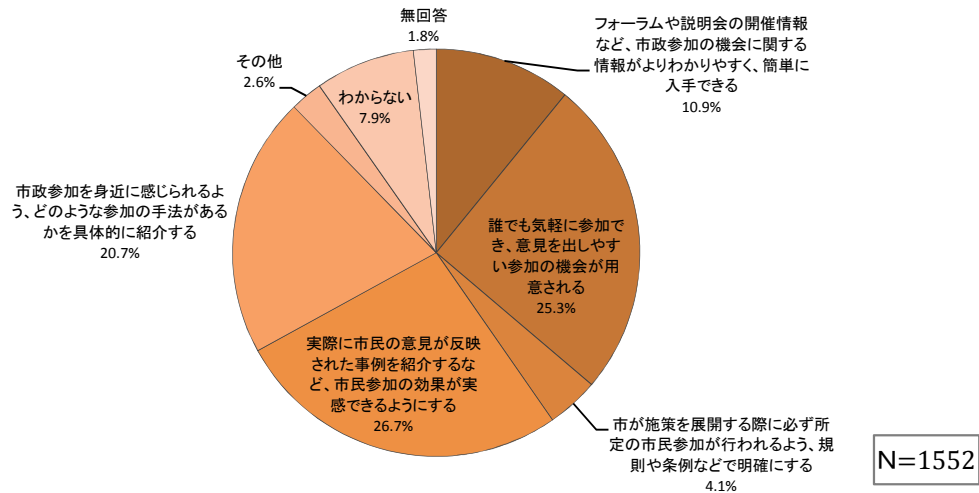
【性別】「反映されていない」（「あまり反映されていない」+「全く反映されていない」の合計）では男性が女性よりやや多くなっている。

【年代別】「反映されていない」（「あまり反映されていない」+「全く反映されていない」の合計）は、20歳代から50歳代でやや多くなっている。

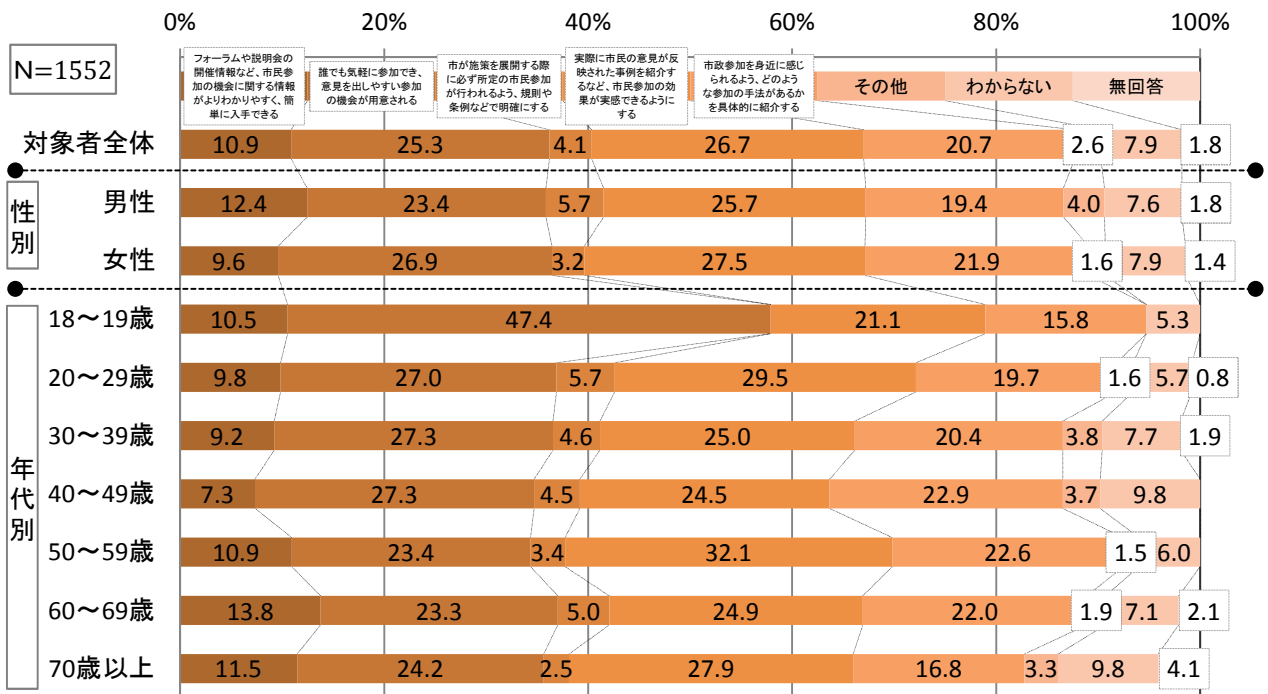


【問12】 今後、より多くの市民が市政に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

市政に参加しやすくするために必要なことは、「実際に市民の意見が反映された事例を紹介するなど、市民参加の効果が実感できるようにする」が26.7%。



【対象者全体】 市政に参加しやすくするために必要なことは、「実際に市民の意見が反映された事例を紹介するなど、市民参加の効果が実感できるようにする」が26.7%、「誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい参加の機会が用意される」が25.3%、「市政参加を身近に感じられるよう、どのような参加の手法があるかを具体的に紹介する」が20.7%となっている。



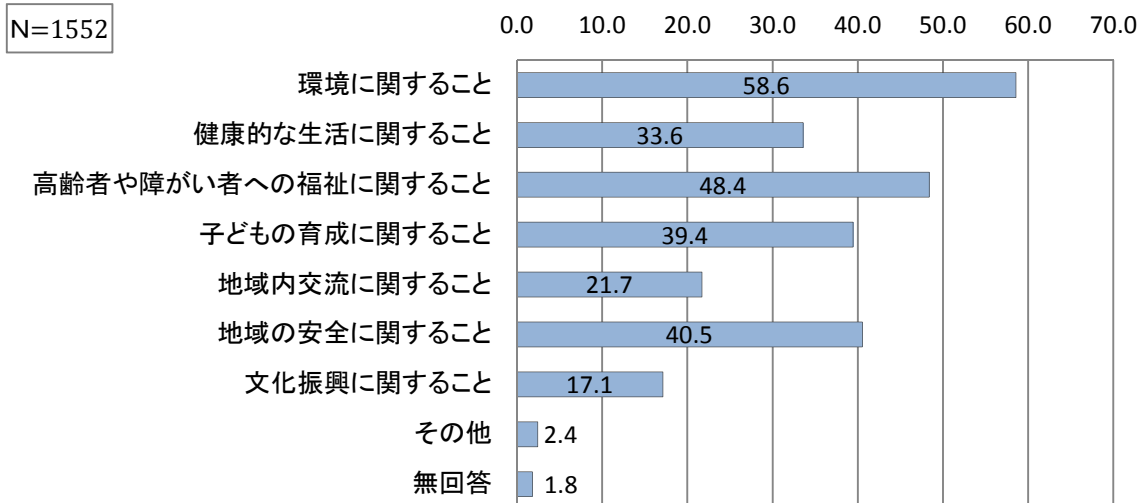
【性別】 上位3項目で、女性が男性よりやや多くなっている。

【年代別】 「実際に市民の意見が反映された事例を紹介するなど、市民参加の効果が実感できるようにする」では、20歳代、50歳代、70歳以上でやや多く、「誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい参加の機会が用意される」では、10歳代から40歳代が多く、「市政参加を身近に感じられるよう、どのような参加の手法があるかを具体的に紹介する」では、40歳代から60歳代でやや多くなっている。

#### 4 身近な地域のまちづくりについて

【問13】あなたは、身近な地域のまちづくり活動について、どのようなことに関心がありますか。関心があるものを3つまで選び○をつけてください。

まちづくり活動の関心は、「環境に関すること」が58.6%、「高齢者や障がい者への福祉に関すること」が48.4%、「地域の安全に関すること」が40.5%。



【対象者全体】まちづくり活動の関心は、「環境」が58.6%、「高齢者や障がい者への福祉」が48.4%、「地域の安全」が40.5%となっている。

	対象者数	環境に関すること	健康的な生活に関すること	高齢者や障がい者への福祉に関すること	子どもの育成に関すること	地域内交流に関すること	地域の安全に関すること	文化振興に関すること	その他	無回答
対象者全体	1,552	58.6	33.6	48.4	39.4	21.7	40.5	17.1	2.4	1.8
【性別】										
男性	619	61.9	27.8	50.2	35.4	20.4	44.7	14.1	3.6	2.3
女性	916	56.8	37.7	47.4	42.5	22.8	38.0	19.4	1.6	0.9
【年代別】										
18～19歳	19	52.6	26.3	26.3	42.1	36.8	26.3	31.6	-	-
20～29歳	122	60.7	26.2	28.7	63.1	35.2	39.3	13.1	1.6	0.8
30～39歳	260	50.4	23.5	23.5	68.1	33.1	40.4	20.4	2.7	0.8
40～49歳	245	56.7	29.4	41.6	52.7	24.1	42.0	16.7	3.3	0.4
50～59歳	265	64.9	40.8	51.3	25.3	18.1	41.9	19.2	2.3	0.8
60～69歳	378	59.0	38.9	64.6	27.2	15.9	39.2	17.7	2.6	2.1
70歳以上	244	62.7	37.7	66.0	19.3	12.7	42.2	12.3	1.6	3.3

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

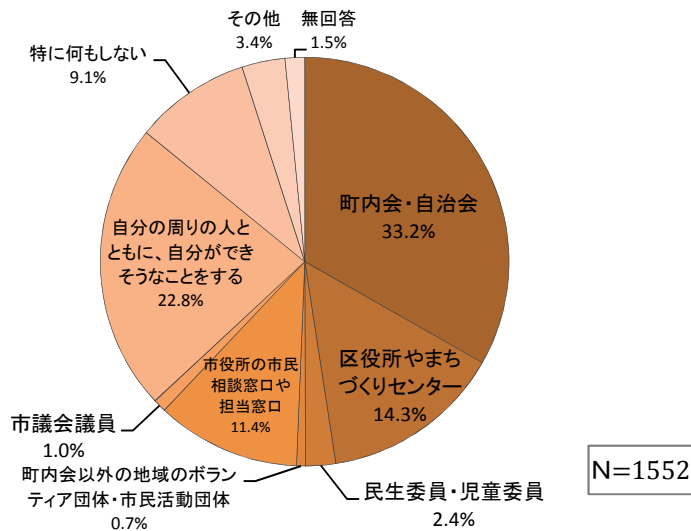
対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】上位3項目で、男性が女性よりやや多くなっている。

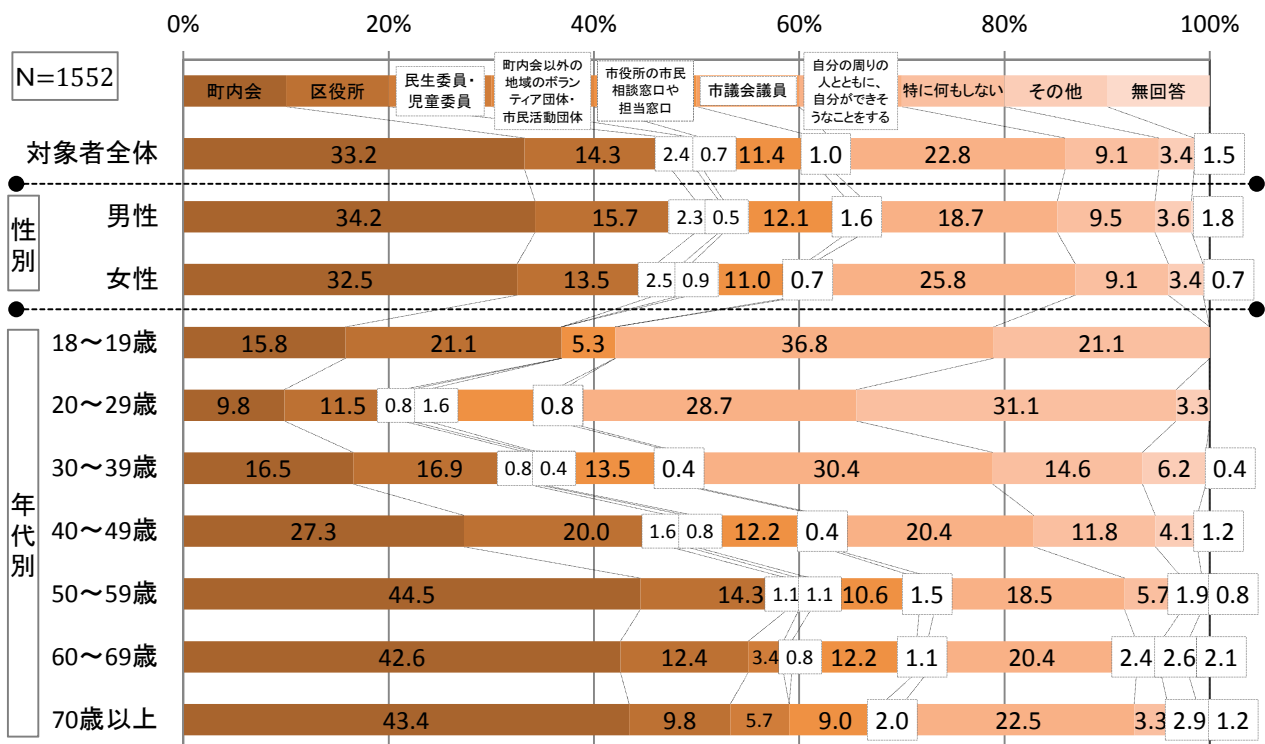
【年代別】「環境」では、20歳代と50歳代から70歳以上でやや多く、「高齢者や障がい者への福祉」では、50歳代以上で多く、「地域の安全」では、40歳代から50歳代と70歳以上でやや多くなっている。

【問14】あなたは、身の回りや近所で何か問題が起こったとき（例えば、ごみステーションが荒らされている、近所の一人暮らしの高齢者が困っている、道が暗くて危ない、など）、その問題に対してどのような行動をとりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

身の回りに問題が起こったときの行動は、「町内会・自治会に相談する」が33.2%。



【対象者全体】身の回りに問題が起こったときに相談するのは、「町内会・自治会」が33.2%、「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」が22.8%、「区役所やまちづくりセンター」が14.3%、「市役所の市民相談窓口や担当窓口」が11.4%、「特に何もしない」が9.1%となっている。



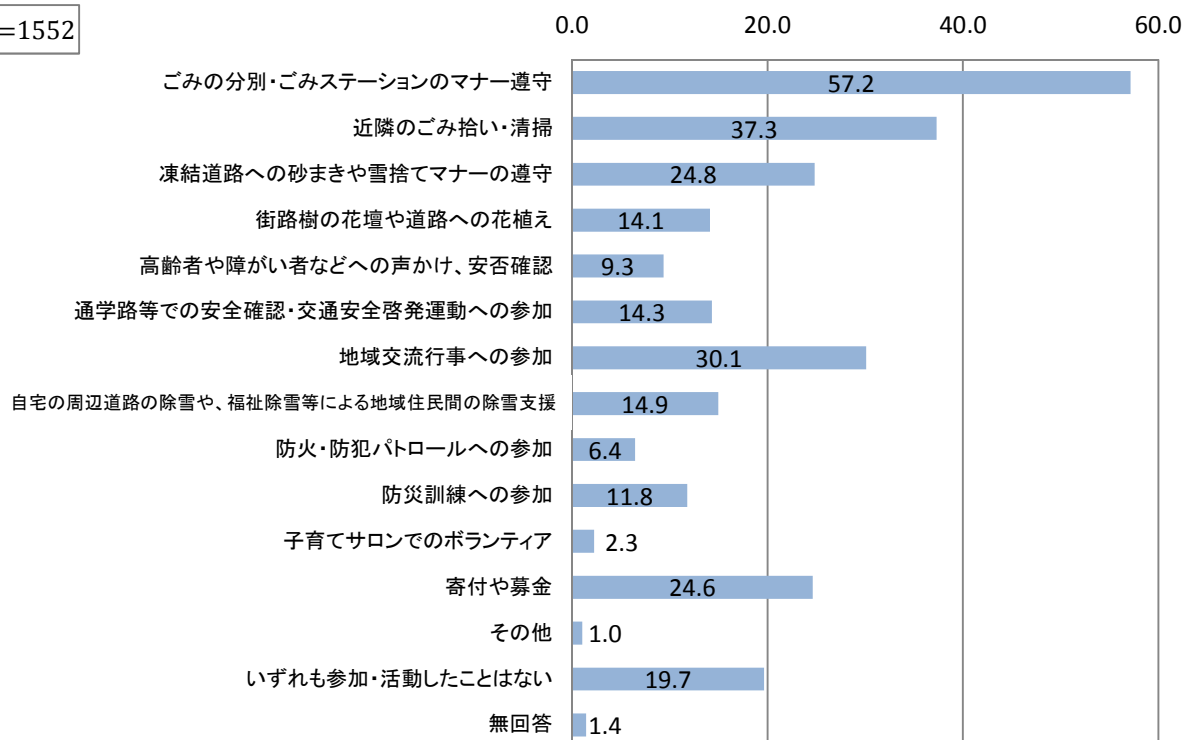
【性別】「町内会・自治会」では、男性が女性よりやや多く、「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」では、女性が男性より多くなっている。

【年代別】「町内会・自治会」では、50歳代以上で多く、「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」「特に何もしない」では、10歳代から30歳代で多くなっている。

【問15】あなたがこれまでに参加したことがあるまちづくり活動は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。また、いずれも経験がない方は「14」に○をつけてください。

「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」が57.2%、「近隣のごみ拾い・清掃」が37.3%など、何らかの活動に参加しているのは78.9%。

N=1552



【対象者全体】参加したことがあるまちづくり活動は、「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」が57.2%、「近隣のごみ拾い・清掃」が37.3%、「地域交流行事への参加」が30.1%、「いずれも参加・活動したことがない」が19.7%となっている。

	対象者数	ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守	近隣のごみ拾い・清掃	凍結道路への砂まきや雪捨てマナーの遵守	街路樹の花壇や道路への花植え	高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認	全啓発運動への参加	通学路等での安全確認・交通安全	地域交流行事への参加	雪等による地域住民間の除雪支援	自宅の周辺道路の除雪や、福祉除雪	防火・防犯パトロールへの参加	防災訓練への参加	子育てサロンでのボランティア	寄付や募金	その他	いずれも参加・活動したことはない	無回答
対象者全体	1,552	57.2	37.3	24.8	14.1	9.3	14.3	30.1	14.9	6.4	11.8	2.3	24.6	1.0	19.7	1.4		
【性別】																		
男性	619	54.0	36.2	27.5	12.8	8.6	10.0	25.7	17.9	6.5	12.8	0.6	21.5	1.1	22.6	1.1		
女性	916	59.7	38.3	23.1	15.0	9.8	17.4	33.3	13.1	6.3	11.1	3.4	26.7	1.0	17.8	1.0		
【年代別】																		
18～19歳	19	42.1	36.8	10.5	5.3	-	-	26.3	10.5	-	10.5	-	31.6	-	26.3	-		
20～29歳	122	50.0	15.6	20.5	3.3	4.9	3.3	27.0	10.7	0.8	3.3	3.3	18.0	-	28.7	-		
30～39歳	260	52.7	21.2	20.0	2.3	4.2	11.9	30.0	5.8	1.5	2.3	1.2	14.6	-	28.1	1.9		
40～49歳	245	60.4	31.8	30.2	10.2	6.1	22.0	32.2	15.1	4.9	7.3	1.2	20.8	0.8	21.6	0.4		
50～59歳	265	60.8	42.6	24.2	14.3	6.0	23.0	29.1	15.1	9.4	14.0	2.6	21.9	0.8	16.6	0.8		
60～69歳	378	55.8	47.4	25.4	19.8	13.0	10.6	30.7	19.6	9.3	16.9	3.2	32.8	2.6	16.7	1.1		
70歳以上	244	63.5	51.2	28.7	27.5	19.3	12.7	31.1	20.5	8.6	20.5	2.5	32.8	0.8	11.1	1.6		

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】上位3項目で、女性が男性よりやや多くなっている。

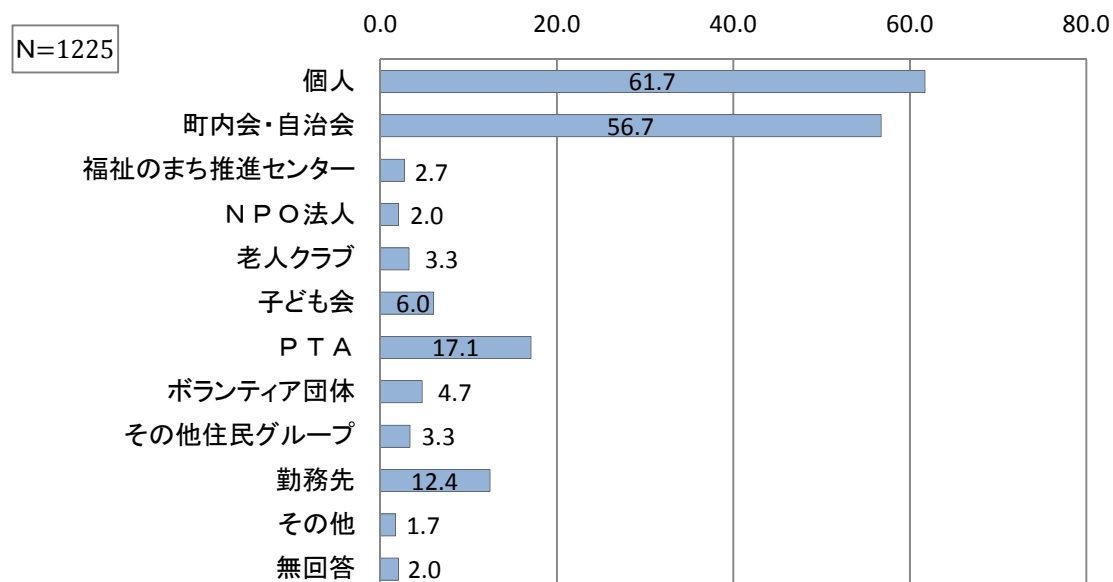
【年代別】「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」では、40歳代から50歳代、70歳以上でやや多く、「近隣のごみ拾い・清掃」では、50歳代以上で多く、「地域交流行事への参加」では、40歳代、60歳代以上でやや多い。

「いずれも参加したことがない」では、10歳代から30歳代で多くなっている。

<問15で「1」～「13」のいずれかを答えた方にお聞きします>

【問15-1】あなたは、どのような組織や形態でまちづくり活動に参加しました（しています）か。あてはまるものすべてに○をつけてください。（組織の構成員であるかどうかは問いません。）

まちづくり活動の参加形態は、「個人での活動」が61.7%、「町内会・自治会」が56.7%。



【対象者全体】まちづくり活動の参加形態は、「個人」が61.7%、「町内会・自治会」が56.7%、「PTA」が17.1%となっている。

	対象者数	個人	町内会・自治会	福祉のまち推進センター	NPO法人	老人クラブ	子ども会	PTA	ボランティア団体	その他住民グループ	勤務先	その他	無回答
対象者全体	1,225	61.7	56.7	2.7	2.0	3.3	6.0	17.1	4.7	3.3	12.4	1.7	2.0
【性別】													
男性	472	62.1	55.9	3.4	1.5	2.8	3.0	6.8	5.1	2.8	15.7	0.6	2.1
女性	744	61.4	57.3	2.3	2.3	3.5	8.1	23.8	4.6	3.8	10.2	2.4	2.0
【年代別】													
18～19歳	14	71.4	50.0	-	-	-	7.1	-	7.1	-	-	14.3	-
20～29歳	87	73.6	27.6	2.3	2.3	1.1	4.6	4.6	8.0	1.1	16.1	2.3	1.1
30～39歳	182	79.1	31.3	1.1	1.6	-	5.5	17.6	1.6	2.7	13.2	1.1	2.2
40～49歳	191	67.5	49.7	0.5	1.6	0.5	8.4	31.9	3.7	1.0	15.7	2.1	1.0
50～59歳	219	61.2	65.3	1.4	2.7	0.5	10.5	27.4	3.7	2.7	17.4	0.9	1.4
60～69歳	311	54.3	69.5	3.9	2.6	2.3	5.1	11.6	5.8	5.1	12.5	1.9	1.9
70歳以上	213	47.4	69.5	6.1	0.9	13.6	1.9	7.5	6.6	5.2	2.3	1.4	4.2

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

対象者全体スコアと比較して10%以上低い

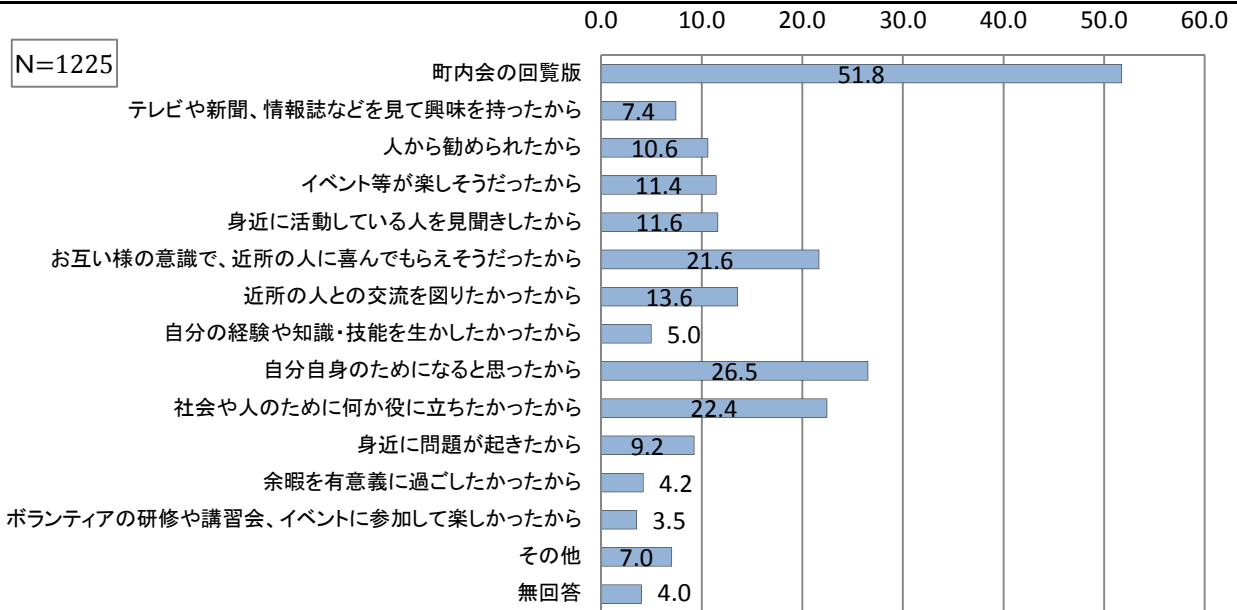
【性別】「町内会・自治会」では女性が男性よりやや多く、「PTA」では女性が男性より多く、「勤務先」では男性が女性より多くなっている。

【年代別】「個人」では、10歳代から40歳代が多く、「町内会・自治会」では、50歳代以上が多く、「PTA」では、40歳代から50歳代が多くなっている。

<問15で「1」～「13」のいずれかを答えた方にお聞きします>

【問15-2】あなたが地域のまちづくり活動に参加したきっかけ（または理由）はどのようなことでしたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

まちづくり活動に参加したきっかけは、「町内会の回覧版」が51.8%。



【対象者全体】まちづくり活動に参加したきっかけや理由は、「町内会の回覧版」が51.8%、「自分自身のためになると思ったから」が26.5%、「社会や人のために何か役に立ちたかったから」が22.4%となっている。

	対象者数	町内会の回覧版	テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから	人から勧められたから	イベント等が楽しそうだったから	身近に活動している人を見聞きしたから	お互い様の意識で、近所の人に喜んでもらえそうだったから	近所の人との交流を図りたかったから	自分の経験や知識・技能を生かしたかったから	自分自身のためになると思ったから	社会や人のために何か役に立ちたかったから	身近に問題が起きたから	余暇を有意義に過ごしたかったから	ボランティアの研修や講習会、イベントに参加して楽しかったから	その他	無回答
対象者全体	1,225	51.8	7.4	10.6	11.4	11.6	21.6	13.6	5.0	26.5	22.4	9.2	4.2	3.5	7.0	4.0
【性別】																
男性	472	46.8	6.8	10.2	7.2	11.0	22.7	10.8	7.0	27.1	25.8	11.2	5.9	2.5	6.6	4.7
女性	744	54.7	7.9	11.0	14.2	11.7	21.0	15.3	3.8	26.2	20.3	8.1	3.1	4.0	7.3	3.6
【年代別】																
18～19歳	14	42.9	-	21.4	14.3	21.4	-	7.1	-	21.4	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1
20～29歳	87	20.7	4.6	14.9	14.9	9.2	11.5	2.3	4.6	28.7	21.8	9.2	4.6	4.6	6.9	10.3
30～39歳	182	44.0	9.3	9.9	22.5	9.3	15.9	9.3	1.1	25.3	15.4	13.7	2.7	1.6	7.7	4.4
40～49歳	191	48.7	5.2	9.4	15.7	9.4	15.7	5.8	3.7	19.4	19.4	8.9	1.6	3.1	13.6	3.1
50～59歳	219	57.5	7.8	8.7	11.4	12.3	25.1	15.1	6.4	23.7	21.0	7.8	1.8	3.7	6.8	3.7
60～69歳	311	59.2	7.4	10.3	6.4	14.5	29.9	18.6	6.1	31.8	28.9	7.4	3.9	2.9	5.5	2.9
70歳以上	213	56.8	9.4	12.7	4.2	10.3	21.6	20.2	7.0	29.1	24.9	10.3	10.3	5.2	3.3	3.8

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

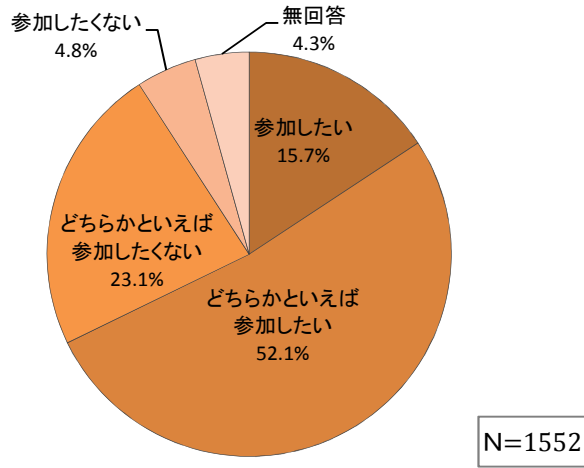
対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】「町内会の回覧版」では、女性が男性より多く、「自分自身のため」「社会や人のため」では、男性が女性よりやや多くなっている。

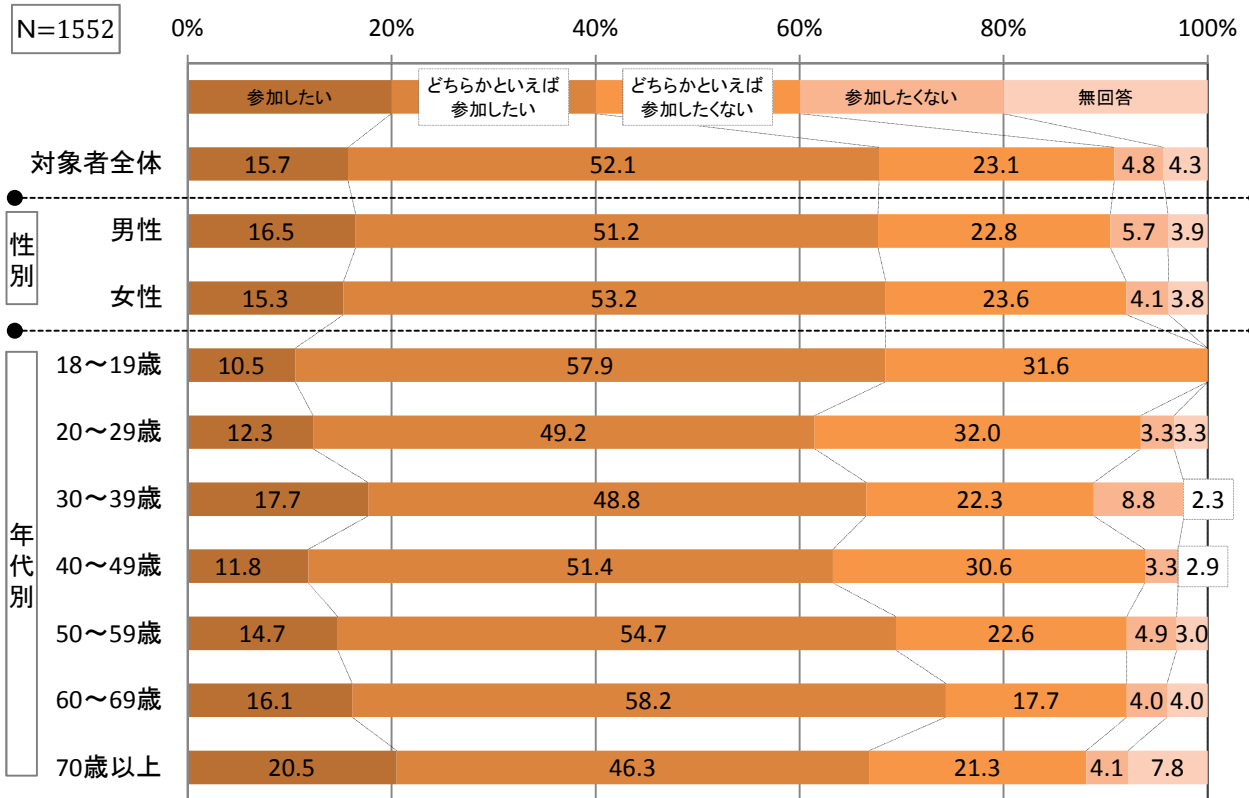
【年代別】「町内会の回覧版」では、50歳代以上で多く、「自分自身のため」では、20歳代と60歳代以上で多く、「社会や人のため」では、60歳代以上で多くなっている。

【問16】あなたは、今後（も）、地域のまちづくり活動に参加したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

地域のまちづくり活動に「参加したい」（「参加したい」+「どちらかといえば参加したい」）は、67.8%。



【対象者全体】地域のまちづくり活動に「参加したい」（「どちらかといえば参加したい」52.1%+「参加したい」15.7%の合計）は67.8%、「参加したくない」（「どちらかといえば参加したくない」23.1%+「参加したくない」4.8%の合計）は27.9%となっている。



【性別】いずれの項目も、男女による差はあまり見られない。

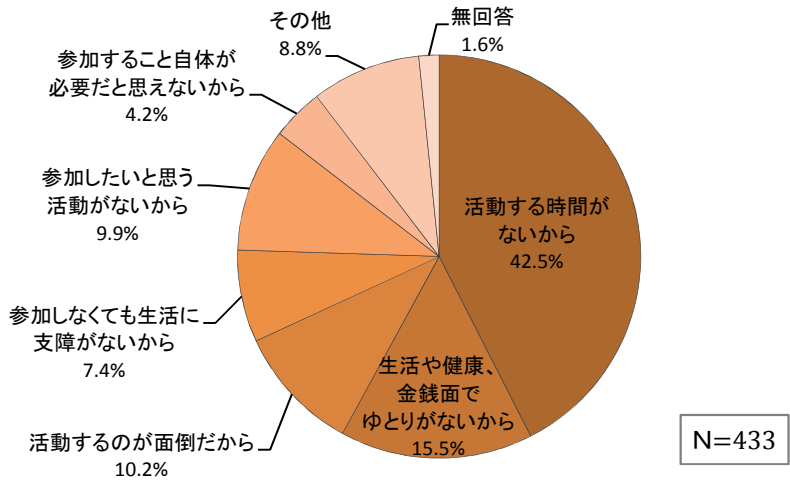
【年代別】「参加したい」（「どちらかといえば参加したい」+「参加したい」の合計）では、50歳代以上で多く、「参加したくない」（「どちらかといえば参加したくない」+「参加したくない」の合計）では、10歳代から40歳代で多くなっている。



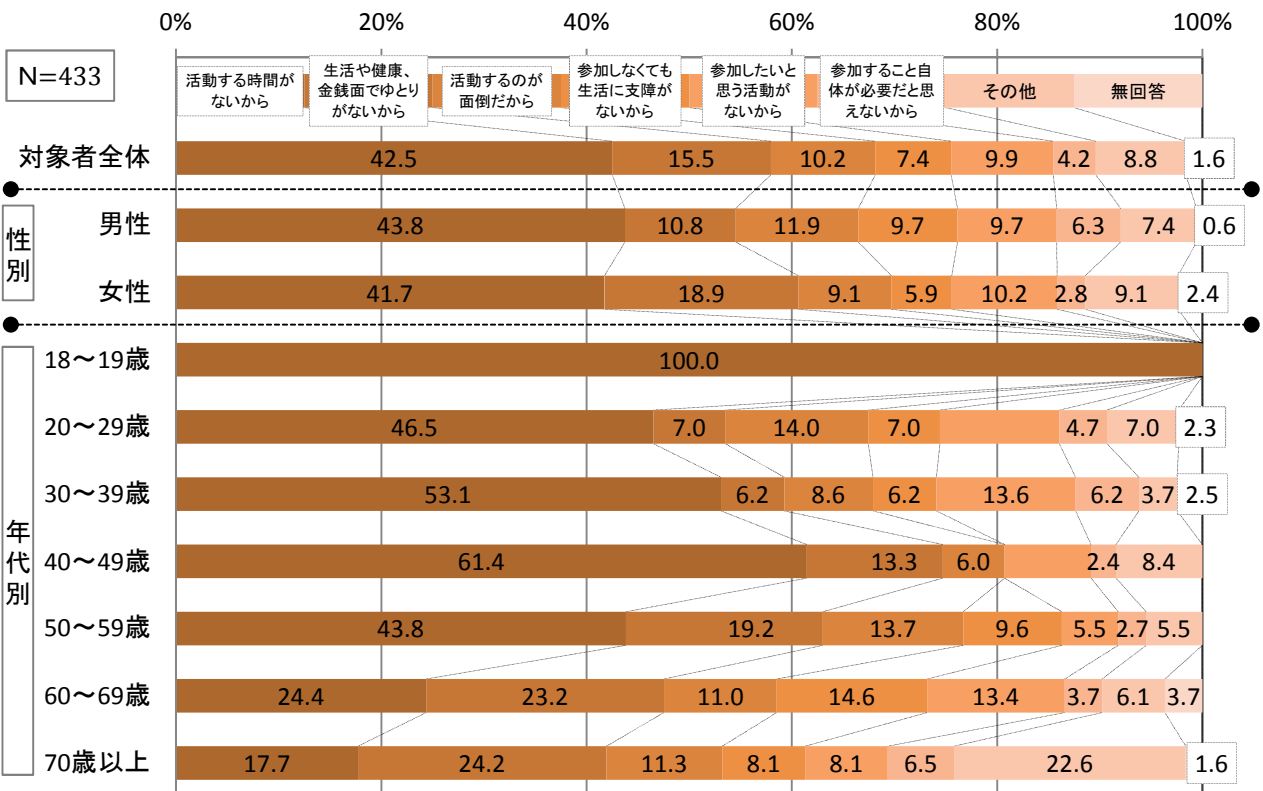
<問16で「3 どちらかといえば参加したくない」「4 参加したくない」のいずれかを答えた方にお聞きます>

【問16-1】あなたが今後（も）、地域のまちづくり活動に参加したくないと思う理由は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

まちづくり活動に参加したくない理由は、「活動する時間がないから」が42.5%。



【対象者全体】まちづくり活動に参加したくない理由は、「活動する時間がないから」が42.5%、「生活や健康、金銭面でゆとりがないから」が15.5%、「活動するのが面倒だから」が10.2%となっている。

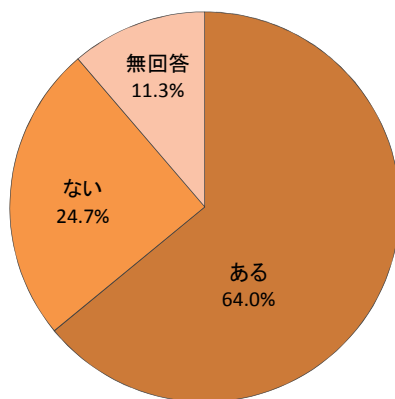


【性別】「活動する時間がないから」では、男性が女性よりやや多く、「生活や健康、金銭面でゆとりがないから」では、女性が男性より多くなっている。

【年代別】「活動する時間がないから」では、10歳代から50歳代で多く、「生活や健康、金銭面でゆとりがないから」では、50歳代以上で多く、「活動するのが面倒だから」では、20歳代と50歳代以上で多くなっている。

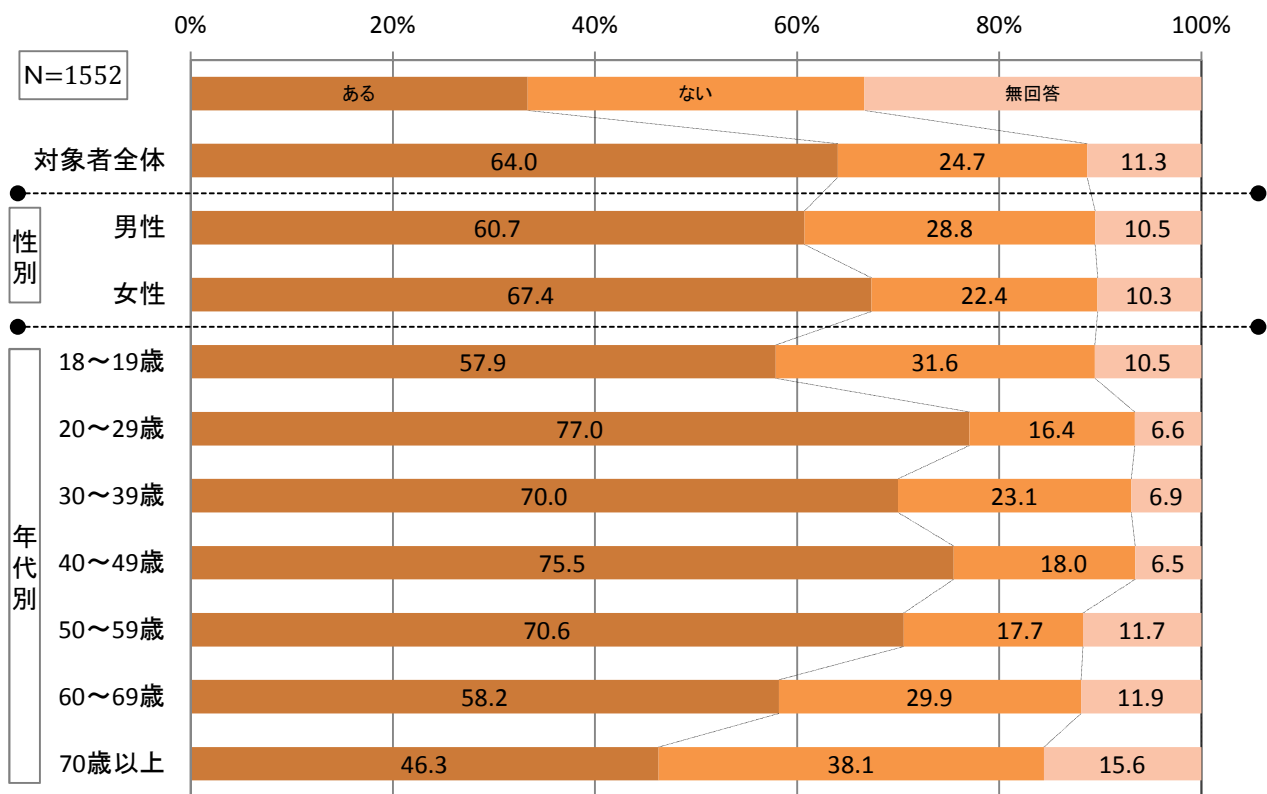
【問17】あなたは、地域のまちづくり活動に参加しにくいと感じる（感じた）ことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

まちづくり活動に参加しにくいと感じたことが「ある」は、64.0%。



N=1552

【対象者全体】まちづくり活動に参加しにくいと感じたことが「ある」は64.0%、「ない」は24.7%となっている。



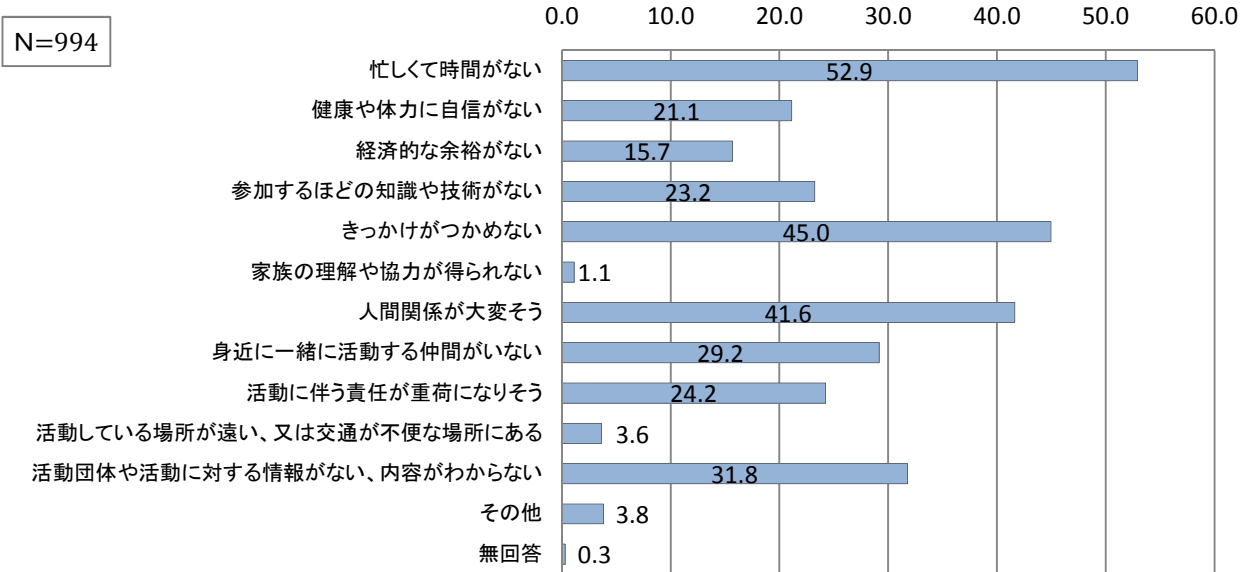
【性別】「ある」では、女性が男性より多くなっている。

【年代別】「ある」では、20歳代から50歳代が多くなっている。

<問17で「1 ある」と答えた方にお聞きします>

【問17-1】あなたが、地域のまちづくり活動に参加しにくいと感じる（感じた）理由は何ですか。あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

まちづくり活動に参加しにくいと感じる理由は、「忙しくて時間がない」が52.9%。



【対象者全体】まちづくり活動に参加しにくいと感じる理由は、「忙しくて時間がない」が52.9%、「きっかけがつかめない」が45.0%、「人間関係が大変そう」が41.6%となっている。

	対象者数	忙しくて時間がない	健康や体力に自信がない	経済的な余裕がない	参加するほどの知識や技術がない	きっかけがつかめない	家族の理解や協力が得られない	人間関係が大変そう	身近に一緒に活動する仲間がない	活動に伴う責任が重荷になりそう	活動している場所が遠い、又は交通が不便な場所にある	活動団体や活動に対する情報がない、内容がわからない	その他	無回答
対象者全体	994	52.9	21.1	15.7	23.2	45.0	1.1	41.6	29.2	24.2	3.6	31.8	3.8	0.3
【性別】														
男性	376	53.2	16.0	15.2	22.1	48.9	1.1	42.0	26.9	21.8	2.1	32.7	5.6	-
女性	617	52.7	24.3	16.0	24.0	42.6	1.1	41.5	30.6	25.8	4.5	31.3	2.8	0.5
【年代別】														
18～19歳	11	81.8	9.1	9.1	9.1	63.6	-	27.3	36.4	27.3	-	45.5	9.1	-
20～29歳	94	66.0	12.8	24.5	29.8	57.4	-	31.9	50.0	19.1	5.3	48.9	3.2	-
30～39歳	182	72.0	7.7	16.5	20.3	53.3	0.5	42.9	33.0	30.8	2.2	36.3	3.8	0.5
40～49歳	185	68.6	15.7	16.2	22.7	41.6	1.6	49.7	23.2	25.9	2.2	30.3	4.9	0.5
50～59歳	187	59.4	17.6	12.8	25.7	41.7	1.6	44.4	26.7	25.1	3.2	25.7	1.6	0.5
60～69歳	220	32.3	28.6	15.5	21.4	44.5	1.8	42.7	27.3	22.7	5.5	31.4	2.3	-
70歳以上	113	12.4	51.3	12.4	23.9	31.0	-	30.1	22.1	15.9	4.4	21.2	8.8	-

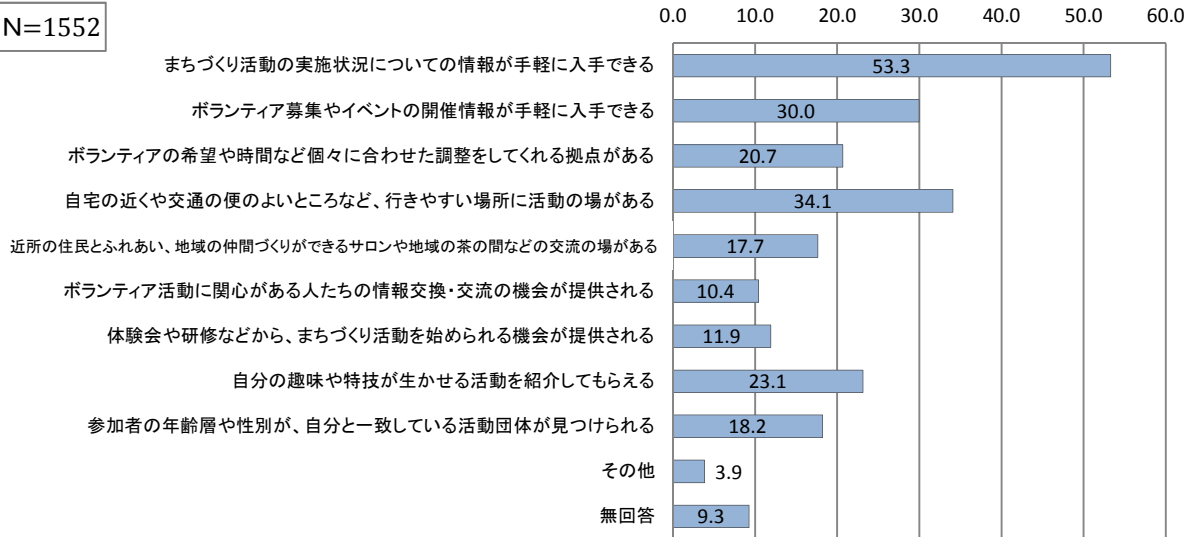
■ 対象者全体スコアと比較して10%以上高い    □ 対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】上位3項目で、男性が女性よりやや多くなっている。  
 【年代別】「忙しくて時間がない」では、10歳代から50歳代で多く、「きっかけがつかめない」では、10歳代から30歳代で多く、「人間関係が大変そう」では、30歳代から60歳代で多くなっている。

【問18】地域のまちづくり活動をより進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び○をつけてください。

まちづくり活動をより進めるために必要なことは、「まちづくり活動の実施状況についての情報が手軽に入手できる」が53.3%。

N=1552



【対象者全体】まちづくり活動をより進めるために必要なことは、「まちづくり活動の実施状況についての情報が手軽に入手できる」が53.3%、「行きやすい場所に活動の場がある」が34.1%、「ボランティア募集やイベント開催情報が手軽に入手できる」が30%となっている。

	対象者数	まちづくり活動の情報が手軽に入手できる	ボランティア募集やイベントの開催情報が手軽に入手できる	ボランティアの希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる拠点がある	自宅の近くや交通の便のよいところなど、行きやすい場所に活動の場がある	近所の住民とふれあい、地域の仲間づくりができるサロンや地域の茶の間などの交流の場がある	ボランティア活動に関心がある人たちの情報交換・交流の機会が提供される	体験会や研修などから、まちづくり活動を始められる機会が提供される	自分の趣味や特技が活かせる活動を紹介してもらえる	参加者の年齢層や性別が、自分と一致している活動団体が見つけれられる	その他	無回答
対象者全体	1,552	53.3	30.0	20.7	34.1	17.7	10.4	11.9	23.1	18.2	3.9	9.3
【性別】												
男性	619	58.6	28.9	19.9	29.4	18.1	12.3	13.7	23.7	14.2	5.7	8.7
女性	916	50.5	31.1	21.5	37.9	17.7	9.4	10.9	23.1	21.3	2.7	8.1
【年代別】												
18～19歳	19	57.9	15.8	26.3	36.8	5.3	10.5	10.5	36.8	10.5	10.5	5.3
20～29歳	122	52.5	45.1	21.3	23.0	13.9	11.5	11.5	33.6	22.1	2.5	7.4
30～39歳	260	58.5	35.0	28.1	33.1	14.2	5.8	11.2	27.3	22.7	3.8	4.6
40～49歳	245	55.1	33.9	24.1	34.3	13.1	10.6	10.2	24.9	22.0	4.9	4.9
50～59歳	265	56.6	31.3	20.0	32.5	17.0	10.2	14.0	21.9	17.4	3.0	8.7
60～69歳	378	53.4	27.5	19.6	37.8	19.0	13.8	14.6	21.4	13.5	2.9	8.5
70歳以上	244	46.3	18.9	12.7	38.9	28.7	10.7	9.4	16.4	18.0	5.7	14.8

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

対象者全体スコアと比較して10%以上低い

【性別】「まちづくり活動の実施状況についての情報が手軽に入手できる」「ボランティア募集やイベント開催情報が手軽に入手できる」では、男性が女性より多くなっている。

【年代別】「行きやすい場所に活動の場がある」では、10歳代と40歳代、60歳代以上でやや多く、「自分の趣味や特技が活かせる活動を紹介してもらえる」では、10歳代から40歳代が多くなっている。

調 査 票



# 札幌市

## 市民自治に関する市民アンケート調査票

～ あなたのご意見をお聞かせください ～

日頃から、札幌の市政にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市民の皆さまがより安全に安心して快適に暮らせる札幌をつくるためには、このまちを一番知っている市民一人ひとりがまちづくりに参加し、「自分たちのことは、みんなで考え、話し合い、みんなの力で解決していく」という『市民が主役のまちづくり』が大切です。

札幌市では、市民の皆さまと情報を共有し、市政に積極的に参加していただけるよう努めていますが、市民の皆さまにとって、より参加しやすい環境を整えるため、皆さまのご意見をお聞きするアンケート調査を実施させていただくことといたしました。

突然のお願いで恐縮ではありますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

### ◆ 皆さまにご協力いただきたいこと

本調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

### ◆ 今回のアンケート対象者の選び方

18歳以上の札幌市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で5,000人を選び、調査票を送らせていただいております。

### ◆ 今回お送りしたもの

アンケート調査票（この冊子）、返信用封筒、市民参加メールマガジンのご案内チラシ

### ◆ プライバシーの保護には十分配慮します

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういう意見が何%」というように数値や表としてまとめますので、個人のお名前が公表されるようなことは一切ございません。

### ご回答にあたって

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまるところ（番号）に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。記入が終わった調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、

**切手を貼らずに平成26年8月8日（金）までに、郵便ポストへ投函**してください。

### ご不明な点やお問い合わせは

札幌市役所 市民まちづくり局 市民自治推進室  
市民自治推進課推進係 担当 松尾・細川  
Tel011-211-2253 まで

# 1 自治基本条例について

札幌市では、平成19年4月に「札幌市自治基本条例」を施行し、この条例を「市民が主役のまちづくり」を進めるための基本ルールとして位置づけました。

この条例では、まちづくり\*の基本となる考え方や、市民・議会・行政の役割、市民参加の仕組みなどを定めています。市民の皆さまが、まちのことをみんなで考え、まちづくり活動や市政にもっと参加できるようにするものです。

※ 「まちづくり」とは、誰もが快適に暮らせるようにするための公共的な活動の総体です。例えば、地域の清掃や花植え、ごみの分別やごみステーションのマナー遵守、家の周りの道路の雪かきなど、市民一人ひとりが力を合わせて、暮らしやすいまちをつくるという活動も、道路や建物、公園などの施設整備も「まちづくり」です。

**問1** あなたは、「札幌市自治基本条例」を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 内容をよく知っている
- 2 読んだことはある
- 3 読んだことはないが、名称を聞いた(見た)ことがある
- 4 まったく聞いたことがない

<下記をお読みいただいてから、**問2**にお答えください>

札幌市自治基本条例は、「自分たちのまちのことは、自分たちで考え、決め、そして行動する」という「市民自治」の理念のもとに制定されています。

市民が主役となって、自分たちのまちづくりを進めていく「市民自治」は、札幌市の策定する計画や市の事業に意見を述べるだけでなく、ごみの分別(ごみ減量や清掃工場の稼働停止につながる)や節電(市内の電力不足回避につながる)のように、市民一人ひとりがまちづくりに取り組んでいくことで、市全体の課題が解決されることも「市民自治」といえます。

**問2** 札幌市は、条例の理念である「市民自治」によるまちづくりを進めるため、子育てや環境美化、高齢者福祉などのさまざまな分野で、市政に関する情報提供や参加の機会をつくることに努めています。あなたは、このような市民自治によるまちづくりについて、どのように考えますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 まだ十分ではなく、今後もっと進めていくべき
- 2 現状のまま進めていくべき
- 3 市民の意見は、議会や市長の選挙等で反映しているから、市民自治の必要性は感じない
- 4 その他( )



## 2 市政やまちづくりに関する情報提供について

札幌市では、市民の皆さまが情報を受け取りやすいように、さまざまな手法\*で市政やまちづくりの情報を提供することに努めています。

※ 広報さっぽろ、市(区)役所ホームページ、札幌市コールセンター、市政広報番組、チラシやポスター、区役所やまちづくりセンターでの掲示、新聞やテレビなどの報道、市職員が地域に出向いて市の施策や事業について説明を行う出前講座、メールマガジンやSNS、説明会など

ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。

Facebook や LINE など、インターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスのこと。



**問3** あなたは、札幌市が発信している情報(広報さっぽろやパンフレット・ポスター、インターネットなど)が、わかりやすいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 わかりやすい
- 2 どちらかといえばわかりやすい
- 3 どちらかといえばわかりにくい
- 4 わかりにくい
- 5 情報を見ていない(聞いていない)ので、わからない

**問4** あなたは、札幌市が発信している情報の量について、どのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 もっと多い方がよい
- 2 適切
- 3 もっと少なくてもよい

**問5** 札幌市からの情報を受け取る手段のうち、あなたがより内容を充実させてほしいと考えるものは何ですか。あてはまるものを3つまで選び○をつけてください。

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1 広報さっぽろ        | 2 市(区)役所ホームページ      |
| 3 メールマガジン       | 4 SNS、ツイッター*        |
| 5 パンフレット、ポスター   | 6 区役所やまちづくりセンターでの掲示 |
| 7 市提供のテレビ・ラジオ番組 | 8 新聞など報道機関を通じた情報提供  |
| 9 説明会           | 10 地域の回覧版           |
| 11 出前講座         | 12 その他( )           |

※ツイッター…140文字以内の「ツイート」と称される短文を、インターネット上で投稿できる情報サービス

**問6** 札幌市からの情報を、より市民の皆さまに効果的に発信していくためには、あなたはどのような改善が必要だと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 より早く情報を発信してほしい
- 2 今以上に細かい情報発信をしてほしい
- 3 生活に関係があるような重要な情報だけを発信してほしい
- 4 目につくように、いろいろな媒体で情報を発信してほしい
- 5 よりわかりやすく情報を発信してほしい
- 6 その他( )

### 3 市政への市民参加について

札幌市では、市民の皆さまのご意見を市の政策や事業に反映するため、意見交換会やパブリックコメント(市民意見の公募)など、さまざまな手法で市政への参加を進めています。

主な市政への参加の手法としては、以下のようなものがあります。

- **電話やメール、手紙などによる意見提出**  
電話やメール、手紙などで市役所に意見や提言を行うもの
- **パブリックコメント(市民意見公募)**  
条例や計画など市の重要な政策の策定にあたり、市が作成した素案をホームページや冊子で一定期間公表し、市民の皆さまからメールやお手紙で意見をいただくもの
- **シンポジウム**  
一つの問題に対してそれを解決するために、意見の異なる数人の専門家を招き、それぞれの意見を聞いた後で、それについて参加者が質問したり、意見を発表したりする公開討論会
- **フォーラム**  
あるテーマに対して大勢の出席者が参加して行う集団的公開討論会
- **ワークショップ(研究集会)**  
あるテーマについて、比較的少人数のさまざまな人たちが集まって話し合い、意見や提案をまとめていく会合
- **説明会、意見交換会**  
あるテーマに対して多くの市民の方に集まっていただき、市民と市役所が直接向かい合って、特定の政策などについて説明や意見交換を行うもの
- **審議会、委員会**  
学識経験者や地域住民、公募市民などから構成される委員が、市政運営における特定のテーマについて議論や検討を行うもの



**問7** あなたは、札幌市の市政に関心がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 大変関心がある
- 2 まあまあ関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 全く関心がない

**問8** あなたは、これまでに市政に参加した経験がありますか。経験がある方は「1～8」の中から参加した方法すべてに○をつけてください。また、いずれも経験がない方は「9」に○をつけてください。

- 1 電話や来訪、電子メールでの提言・意見提出
- 2 市長や区役所あての手紙での提言・意見提出
- 3 シンポジウムやフォーラムへの参加
- 4 パブリックコメントによる意見提出
- 5 ワークショップへの参加
- 6 市の説明会や意見交換会への参加
- 7 委員会や審議会などの公募委員に就任
- 8 その他( )
- 9 いずれも経験がない

**問9** あなたは、普段、**問8**の1～7に挙げたような市民参加の機会が用意されていると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 感じる
- 2 やや感じる
- 3 あまり感じない
- 4 全く感じない
- 5 わからない

**問 10** あなたは、今後(も)、市政に参加したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 積極的に参加したい
  - 2 時間があれば参加したい
  - 3 興味のある分野であれば参加したい
  - 4 これからも参加したいと思わない
- ⇒ **問 10-1**へ
- ⇒ **問 10-2**へ

<**問10**で「1 積極的に参加したい」「2 時間があれば参加したい」「3 興味のある分野であれば参加したい」と答えた方にお聞きします>

**問 10-1** あなたが市政に参加するとすれば、どのような手段を用いて意見を述べたいと思いますか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

- 1 電話や来訪、電子メールで意見や提言を述べる
- 2 市長や区役所あての手紙で意見や提言を述べる
- 3 シンポジウムやフォーラムに参加する
- 4 パブリックコメントにより意見を提出する
- 5 ワークショップに参加する
- 6 市の説明会や意見交換会に参加し、意見を述べる
- 7 委員会や審議会などの公募委員に就任し、意見を述べる
- 8 その他( )

<問 10 で「4 これからも参加したいと思わない」と答えた方にお聞きします>

問 10-2 市政に参加したいと思わない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 参加する時間がないから
- 2 参加したいと思う市政のテーマがないから
- 3 参加することに興味が持てないから
- 4 参加することに家族や職場など周囲の理解を得られないから
- 5 市政に参加する機会の情報を得ることが面倒だから
- 6 市民が市政へ参加すること自体が必要だと思えないから
- 7 その他( )

<皆さまにお聞きします>

問 11 札幌市では、今後の札幌市の施策を方向づける総合計画や札幌市の予算の使い道など市の運営に関わるものから、公園や集会施設の設計、地域内除雪の重点地域といった普段の生活に密着したものまで、できる限り市民の皆さまのご意見をいただきながら事業や施策の実施に努めているところです。あなたは、このような市民意見が、市政や身近なまちづくりに反映されていると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 よく反映されている
- 2 まあまあ反映されている
- 3 あまり反映されていない
- 4 全く反映されていない
- 5 わからない

問 12 今後、より多くの市民が市政に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 フォーラムや説明会の開催情報など、市政参加の機会に関する情報がよりわかりやすく、簡単に入手できる
- 2 誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい参加の機会が用意される
- 3 市が施策を展開する際に必ず所定の市民参加が行われるよう、規則や条例などで明確にする
- 4 実際に市民の意見が反映された事例を紹介するなど、市民参加の効果が実感できるようにする
- 5 市政参加を身近に感じられるよう、どのような参加の手法があるかを具体的に紹介する
- 6 その他( )
- 7 わからない



## 4 身近な地域のまちづくりについて

自分たちの住むまちを美しくきれいにしたい、子どもたちやお年寄りが健やかに過ごせる環境をつくりたい、みんなが安心・安全に暮らせる地域にしたい……

そんな思いを実現するために、一人ひとりがごみの分別や除雪のルールに気をつけたり、同じまちに住む人々がお互いに信頼し、協力し合って、ごみステーションの管理や近所の清掃活動、道路への花植えなどをしたりする「まちづくり活動」は、地域住民みんなが快適に暮らせるようにするための大切な活動です。

札幌市では、このような市民の皆さまによるまちづくり活動を拡大させ、安全・安心で快適なまちになるよう、まちづくり活動を積極的に支援しています。



**問 13** あなたは、身近な地域のまちづくり活動について、どのようなことに関心がありますか。関心があるものを3つまで選び○をつけてください。

- 1 環境に関すること(ごみステーションのマナー遵守や近隣の清掃活動など)
- 2 健康的な生活に関すること(医療セミナーや健康づくり教室への参加など)
- 3 高齢者や障がい者への福祉に関すること(各世帯への見守り・声かけ、安否確認など)
- 4 子どもの育成に関すること(子育てで支援、子どもとの交流、見守り・声かけなど)
- 5 地域内交流に関すること(お祭りやイベント、地域交流サロンへの参加など)
- 6 地域の安全に関すること(防災訓練、防犯パトロール、交通安全運動など)
- 7 文化振興に関すること(音楽や美術に関する地域での公演・発表会、伝統文化の保存・継承など)
- 8 その他( )

**問 14** あなたは、身の回りや近所で何か問題が起こったとき(例えば、ごみステーションが荒らされている、近所の一人暮らしの高齢者が困っている、道が暗くて危ない、など)、その問題に対してどのような行動をとりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 町内会・自治会に相談する
- 2 区役所やまちづくりセンターに相談する
- 3 民生委員・児童委員に相談する
- 4 町内会以外の地域のボランティア団体・市民活動団体などに相談する
- 5 市役所の市民相談窓口や担当窓口相談する
- 6 市議会議員に相談する
- 7 自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする
- 8 特に何もしない
- 9 その他( )

**問 15** あなたがこれまでに参加したことのあるまちづくり活動は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。また、いずれも経験がない方は「14」に○をつけてください。

- 1 ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守
- 2 近隣のごみ拾い・清掃
- 3 凍結道路への砂まきや雪捨てマナーの遵守
- 4 街路樹の花壇や道路への花植え
- 5 高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認
- 6 通学路等での安全確認・交通安全啓発運動への参加
- 7 地域交流行事(お祭りや運動会、盆踊り、地域サロン)への参加
- 8 自宅の周辺道路の除雪や、福祉除雪等による地域住民間の除雪支援
- 9 防火・防犯パトロールへの参加
- 10 防災訓練への参加
- 11 子育てサロンでのボランティア
- 12 寄付や募金
- 13 その他( )
- 14 いずれも参加・活動したことはない ⇒ **問 16**へ

⇒ **問 15-1**  
**問 15-2**へ

<**問 15**で「1～13」のいずれかを答えた方にお聞きします>

**問 15-1** あなたは、どのような組織や形態でまちづくり活動に参加しました(しています)か。あてはまるものすべてに○をつけてください。(組織の構成員であるかどうかは問いません。)

- 1 個人(家庭・家族での実践)
- 2 町内会・自治会
- 3 福祉のまち推進センター
- 4 NPO法人
- 5 老人クラブ
- 6 子ども会
- 7 PTA
- 8 ボランティア団体
- 9 その他住民グループ(サークル)
- 10 勤務先(企業等)
- 11 その他( )

<問 15 で「1～13」のいずれかを答えた方にお聞きします>

問 15-2 あなたが地域のまちづくり活動に参加したきっかけ(または理由)はどのようなことでしたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 町内会の回覧版
- 2 テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから
- 3 人から勧められたから
- 4 イベント等が楽しそうだったから
- 5 身近に活動している人を見聞きしたから
- 6 お互い様の意識で、近所の人に喜んでもらえそうだったから
- 7 近所の人との交流を図りたかったから
- 8 自分の経験や知識・技能を生かしたかったから
- 9 自分自身のためになると思ったから
- 10 社会や人のために何か役に立ちたかったから
- 11 身近に問題が起きたから
- 12 余暇を有意義に過ごしたかったから
- 13 ボランティアの研修や講習会、イベントに参加して楽しかったから
- 14 その他( )

<皆さまにお聞きします>

問 16 あなたは、今後(も)、地域のまちづくり活動に参加したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                   |   |          |
|-------------------|---|----------|
| 1 参加したい           | } | ⇒問 17へ   |
| 2 どちらかといえば参加したい   |   |          |
| 3 どちらかといえば参加したくない | } | ⇒問 16-1へ |
| 4 参加したくない         |   |          |

<問 16 で「3 どちらかといえば参加したくない」「4 参加したくない」のいずれかを答えた方にお聞きします>

問 16-1 あなたが今後(も)、地域のまちづくり活動に参加したくないと思う理由は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 活動する時間がないから
- 2 生活や健康、金銭面でゆとりがないから
- 3 活動するのが面倒だから
- 4 参加しなくても生活に支障がないから
- 5 参加したいと思う活動がないから
- 6 参加すること自体が必要だと思えないから
- 7 その他( )

<皆さまにお聞きします>

**問 17** あなたは、地域のまちづくり活動に参加しにくいと感じる(感じた)ことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 ある ⇒ **問 17-1**へ
- 2 ない ⇒ **問 18**へ

<**問 17**で「1 ある」と答えた方にお聞きします>

**問 17-1** あなたが、地域のまちづくり活動に参加しにくいと感じる(感じた)理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 忙しくて時間がない
- 2 健康や体力に自信がない
- 3 経済的な余裕がない
- 4 参加するほどの知識や技術がない
- 5 きっかけがつかめない
- 6 家族の理解や協力が得られない
- 7 人間関係が大変そう
- 8 身近に一緒に活動する仲間がいない
- 9 活動に伴う責任が重荷になりそう
- 10 活動している場所が遠い、又は交通が不便な場所にある
- 11 活動団体や活動に対する情報がない、内容がわからない
- 12 その他( )

<皆さまにお聞きします>

**問 18** 地域のまちづくり活動をより進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び○をつけてください。

- 1 まちづくり活動の実施状況についての情報が手軽に入手できる
- 2 ボランティア募集やイベントの開催情報が手軽に入手できる
- 3 ボランティアの希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる拠点がある
- 4 自宅の近くや交通の便のよいところなど、行きやすい場所に活動の場がある
- 5 近所の住民とふれあい、地域の仲間づくりができる、サロンや地域の茶の間などの交流の場がある
- 6 ボランティア活動に関心がある人たちの情報交換・交流の機会が提供される
- 7 体験会や研修などから、まちづくり活動を始められる機会が提供される
- 8 自分の趣味や特技が活かせる活動を紹介してもらえる
- 9 参加者の年齢層や性別が、自分と一致している活動団体が見つけれれる
- 10 その他( )











平成26年度 市民自治に関するアンケート調査 報告書

平成26年（2014年）10月発行

編集・発行 札幌市市民まちづくり局市民自治推進室市民自治推進課  
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目  
電話 011-211-2253 FAX 011-218-5156

市政等資料番号

01-C02-14-1726